

2022年度7月 定例理事会

2022年7月2日

司 会：山本副理事長

☆ 伝 達：

- ・富士スカウト章 浅田陽路（東松山第1団）
- ・富士スカウト章 磯本愛梨（東松山第1団）
- ・富士スカウト章 菅原海人（東松山第1団）

☆ 開 会：

☆ 事務手続き：

- ・定 足 数 確 認 23名中20名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
- ・議事録署名人 中井祐幸
- ・書 記 任 命 井上千恵子 県連盟副コミッショナー
- ・代理出席の承認 高橋義人(スカウト教育委員長) 代理 戸田直宏(スカウト教育副委員長)

☆ 連絡事項：

1. RCJ2022年 運営方針と事業計画 *別紙参照
2. 2022年度「スカウトの日～プラごみバスターズ大作戦」 *別紙参照・日本連盟HP参照
3. 100周年記念特別募金へのご協力状況 *別紙参照
※ [100周年記念募金 | ボーイスカウト日本連盟100周年特設サイト \(scout.or.jp\)](http://scout.or.jp)
4. 埼玉打ち水の環(わ)2022 (特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉) *別紙参照
5. 県連盟カレンダー(7月・8月・9月) *別紙参照
6. そ の 他
 - ・ジャンボリー期間中の事務局休業日 8月3日～11日 *県連盟カレンダー参照
 - ・スカウト用品販売に関するお願い *別紙参照

☆ 協 議 題：

1. 令和4年度「埼玉・教育ふれあい賞」の推薦 ★西部初雁地区 川越第2団 *別紙参照
2. 2022年度 日本連盟維持会費の地区への依頼目標額について *別紙参照
3. その他

【 各種運営委員長の発言 】

- ☆ 総務企画委員会
- ☆ スカウト教育委員会
- ☆ 成人支援委員会
- ☆ 戦略本部
- ☆ ユース会議
- ☆ トレーニングチーム
- ☆ 施設管理特別委員会

- ☆ セーフ・フロム・ハーム特別委員会
- ☆ ボーイスカウト埼玉県育成会
- ☆ 第18回日本スカウトジャンボリー・第4回埼玉キャンボリー実行委員会
- ☆ 埼玉県連SDGsタスクチーム
- ☆ 総会準備委員会

【 日本連盟委員の発言 】

- ☆ 財 務 委 員

【 県コミッショナーの発言 】

【 理 事 の 発 言 】

- ◆次回運営委員長会同： 8月27日（土） オ ン ラ イ ン 19:30～21:30
- ◆次回定例理事会： 9月3日（土） 男女共同参画推進センター 14:00～17:00
With You さいたま

2022年度 6月定例理事会 議事録

- 日時 2022年6月4日(土) 14:00~16:00
- 会場 浦和コミュニティセンター 第6集会室
- 伝達 ・なし

■開会 細井副理事長

■事務手続き

- ・定足数確認 23名中20名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
- ・議事録署名人 高橋義人 理事
- ・書記任命 井上千恵子 県副コミッショナー
- ・代理出席の承認

■連絡事項

1. 第1回全国県連盟代表者会議 報告【齋藤副理事長・角尾事務局長】*理事会資料P8-12
※別紙資料:「100周年記念事業計画」「2021年度組織拡充資料(抜粋)」
「抜本的登録制度の改革」「加盟登録システム再構築」「18NSJ Official Goods List」
2. 2022年度日本連盟維持会費協力依頼【角尾事務局長】
※埼玉県連盟 ¥2,190,000- (前年度比+¥4,000)
3. 2022年度一般会計予算案 5月理事会資料の修正【角尾事務局長】*理事会資料P13
4. 曹洞宗スカウト研修会開催要項【角尾事務局長】*理事会資料P14-17
5. 県連盟カレンダー(6月・7月・8月)【角尾事務局長】*理事会資料P18
6. その他 【角尾事務局長】
 - ・「未来の車」イラストコンクール作品、参加賞、佳作 → 地区委員長宛てに宅配
 - ・総会資料(地区委員長・地区関係者分も併せて)及び団代表者欠席分 → //

■協議題

1. 第54回シラコバト賞の推薦について ★ひがし地区 草加第6団 ⇒承認
【角尾事務局長】*理事会資料P19
2. その他 なし

■各種運営委員長の発言

●総務企画委員会 【吉岡委員長】 *理事会資料P20-24

一定例委員会報告ー

- 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認) P22
 - 地区別加盟員登録増減表 P23 ○追加登録状況 P24
 - 広報誌について 9月、3月(2回/年)発行予定 掲載記事常時募集中
 - ZoomまたはGoogle Meetでのリモート講座
今年度の講座テーマ検討、過去実施アンケート結果に基づく見逃し配信予定(7月)
リモート講座9月開始(予定)
 - 写真コンテストについて
 - ・2021年度受賞作を総会にて表彰、WEB掲載 2022年度写真コンテスト実施内容検討
 - 組織拡大特別顕彰(友情バッジ)について
集計シート結果:2021/2/18~2022/4/30 金5名、銀7名、銅69名
2021年度集計:2021/4/1~2022/3/31 金3名(P21表参照)、銀6名、銅36名
2021年度「金色」は総会表彰
申請:ダウンロード>スカウト用品>友情バッジ申請フォーム P20のURLから
 - 登録について 日本連盟にて新登録システム概要説明9月予定
- スカウト教育委員会 【高橋委員長】 *理事会資料P25-27
- 一定例委員会報告(オンライン)ー
- ・5月富士面接なし ・次回富士面接6月18日(土)PM予定 6月19日(日)PM予定
 - ・技能章考査員委嘱 藁工章・竹細工章、洗濯章 さいたま北地区 さいたま第10団 柏崎 史書道章 西部初雁地区 川越第3団 秋山喜江
 - ・2022富士特別野営参加スカウト 2名の申込
東松山第1団VS隊 川島 悠聖(男)17歳 高3 隼スカウト章
さいたま第10団VS隊 池野穂乃華(女)17歳 高3 隼スカウト章
 - 令和4年度第24回全国スカウトフォーラムに向けて各地区にて準備開始のお願い P27
 - ・12月 第24回全国スカウトフォーラム開催
日程 2022年12月24日(土)~26日(月) 2泊3日 会場 川崎市青少年の家

テーマ 「新しい100年に向けてスカウトは何をすべきか」

- ・10月 埼玉県連盟スカウトフォーラム開催予定(案)
 - ① 日程について ・一泊二日型 ・一日型 ②会場について ③オブザーバーについて
- ・9月 地区フォーラム開催
- 令和4年度宗教章取得講習会
 - ① 5月5日(木・祝)講習会 ふじみ野霊園にて開催済 参加人数 13名
 - ② 6月5日(日) 池上本門寺参詣 申込人数 13名(5月27日現在)
- 県連総会にての富士章、菊章の件 両章にチーフリングを贈る P25の表参照
- 県連盟25WSJ派遣員面接開催 場所;埼玉教育会館
5月15日(日)13:00~17:00 5月22日(日)13:00~17:00 予備日6月4日(土)
- 「未来の車」イラストコンクール入選作品 P26の表参照
 - ① トップ3賞は県連総会にて表彰、佳作の部は6月理事会にて各地区委員長に賞状と副賞をお渡しいたします。県連総会にてトップ3賞と佳作の作品は展示されます。②参加したスカウトには缶バッジを贈る。
- 成人支援委員会 【中井委員長】 *理事会資料P28
- 一定例委員会報告(オンライン) -
 - 「WB研修所スカウトコース埼玉第9期(基本型)」
2022年5月5日~8日 @日本連盟那須野営場 30名参加(履修)
 - 「WB研修所課程別研修 埼玉第3回」の開設について
2022年6月19日 @さいたま市桜区プラザウエスト(6/4現在、合計28名申し込み)
 - 「WB研修所スカウトコース埼玉第10期(基本型)」
2022年9月16日~19日 @日本連盟那須野営場
開設要項は準備でき次第、県連HPに掲載いたします。
 - 2022年度ブロック及び地区主催「定型外訓練」「SfHセミナー」年間計画について P30-31
 - 「指導者研修歴調査」の実施について
現在、各地区にて展開中。調査意義のご理解と共に、各地区締め切り期日までの調査データ回収のご支援をお願いいたします。取りまとめ後、データ分析を行います。
- 戦略本部 【宇田川理事】 *理事会資料P32-33
- 県連盟年次総会 【小室理事・木村理事】
 - ▶6月5日 熊谷市;江南総合文化会館ピピアにて開催
→10:30~総会会議 1号~6号議案 →13:00~開会式 →13:45~表彰式
※ぜひ皆様の英知で明日の総会は成功させていただきたいと思っております。
- ワクワク自然体験あそびの対応
 - ▶2022年度も継続して事業開催 日連HPにて2022年版掲載済み 日連からの支援→1事業5,000円
 - ▶2022年度の各地区事業への県連としての支援→1事業1万円
 - ▶2022年度の各地区からの登録状況 各地区には、予定表を配布して、随時更新版を県連に提出
 - ▶県連内の事業実施・登録状況 P33
- 2022年度の防災キャラバン
 - ▶開催予定地区に日連からの連絡事項を共有済み
 - ▶埼玉県連盟内では、以下の6カ所のイオンモール会場で開催予定
 - ・みなみ地区;川口グリーンシティ ・さいたま南地区;浦和美園 ・さいたま北地区;与野
 - ・むさし地区;上尾 ・東埼玉地区;春日部 ・ひがし地区;レイクタウン
- その他 ・全国大会 5/28~29;姫路にて開催(対面開催は3年ぶり)
- ユース会議 【浅野ユース会議議長】 ○報告事項等はなし。次回ユース会議は7月11日に開催予定。
- トレーニングチーム 【角尾副ディレクター】 *理事会資料P34
- 新規トレーニングチーム員委嘱 山藤春花氏(さいたま第202団)
- トレーニングチーム第1回全体集会 5月14日(土)10:00~12:00 WEB開催
内容:・昨年度の報告、決算 ・今年度の予定、指導要員自己研修 ・ブロック別討議 個別支援
- 臨時トレーニングチーム集会 6月17日(金)19:30~21:00 コミッショナー集会合同 WEB開催
内容:・全国コミッショナー会議の報告 ・ローバースカウト活動の活性化 ・研修所、実修所の個別支援
- 施設管理特別委員会 【荒木委員長】 *理事会資料P35
- 一定例委員会報告(オンライン) -
 - 東秩父野営場の屋根(管理棟南面)設置について
施行実施日をいつにするか 18NSJ以降の対応でなければ無理だと思われる
設計図の作成・材料費の計算・作業分担については、今後の継続検討とする
その他やりたい作業 水場の確認・粘土での集水効率の向上
 - 三芳倉庫の整理について 18NSJへ持ち込む資材については6/4に倉庫内を確認(狩俣副委員長他数名)
- 承認依頼事項
 - 三芳倉庫内の資材の放出について ⇒承認
三芳倉庫の有効活用のために、利用頻度の低い資材の処分について、引き取り(または買取)を行いたい。
県連野営器材在庫一覧表からの抹消について承認を求める
2022年6月理事会で承認を求める対象

品名	資材リストの数量	残すべき数量	放出できる数量
① 集会用天幕（2間×4間）H5型	14セット	6	8セット
② 集会用天幕（2間×3間）H4型	6セット	4	2セット
③ 集会用天幕（1.5間×2.5間）	2セット	0	2セット
④ 食堂用フライ（大）	1セット	0	1セット
⑤ 宿泊用家型テント（指導者用）	8セット	4	4セット

今後、継続して検討していく「利用頻度が低く、場所をとる」物品

- ⑥ リヤカー（大） 1台
- ⑦ 黒板 3台

7月理事会で、放出資材についての「告知・希望の確認～引き渡し」等に関する文書を提出予定

文書の原案は狩俣副委員長が担当 8月9日の18NSJ終了時点での引き取り完了を目指す

- 東秩父のセキュリティについて 打合せできず、次回継続検討
- 18NSJの支援について
 - ・サイトの割り付けと配分（荒木、配分計画を作成）。
 - ・各地区の隊の組み合わせの情報等があれば、情報を伝達のこと

人数ベース→5月理事会資料に記載の数値 5月中旬に配置案を実行委員会に提示、以降やり取りを継続中
作成した情報の公開については実行委員会に委ねる
- セーフ・フロム・ハーム特別委員会【加島委員長】 ○報告事項等はなし。次回委員会は6月21日に開催予定。
- ボーイスカウト埼玉県育成会 【鈴木理事】 *理事会資料P36
 - 2022年度 埼玉県育成会・維持会費 地区活動協力金
各地区の皆様、ご協力ありがとうございました。県連総会の会議の前に各地区別に目録をお渡ししたいと思います。また、3万円以上納めていただいた方には感謝状を。10万円以上の方には総会の席上で感謝状を贈呈したいと思っております。支援自販機のご協力もよろしくお願いいたします。
次年度におきましても年次総会・育成会総会が終わり次第、郵送させていただきます。
 - 日本連盟の助成金につきましても県連総会の前にお渡ししたいと思います。
 - 2,190,000円の次年度の地区別の割り振りにつきましても事務局とも打ち合わせしたいと思います。
 - 研修所・実修所にご参加、修了した方に対しては助成があります。事務局に申請してください。
- 第18回日本スカウトジャンボリー・第4回埼玉キャンポリー実行委員会 【斎藤副理事長】
 - 18NSJ・第4回埼玉キャンポリー関連情報-4 *理事会資料P37-43
 - 公園内のキャンプサイトの排水について
 - ・キャンプサイトで水具等を洗った汚水については、取水した水道の排水溝に流すようになる。
ポリタンク等で搬出し排水するようお願いしたい。ただし、一か所に排水を集中すると詰まる恐れがあり方法を検討。詳細は7月3日の隊長会議で説明。
 - 他県の参加状況について
 - ・群馬県連盟と確定申込手続きを進めており、結果を日本連盟にも共有。
 - 日本連盟からマスクメーカーの「ヨコイ」から、洗える不織布マスクの物品提供の申し出あり。
その他現在、企業、団体協賛については以下を予定。
 - ・十万石まんじゅうの「ふくさや」まんじゅう1,200個の提供。
 - ・埼玉トヨペットホールディングス（株）福祉車両展示。
 - ・日本鍼灸師会ブース開設およびスカウト対象のゲームの展開。
 - 交通手段に関するアンケート、配給に関する食数アンケートを実施中。
 - 食堂・配給部の食堂とスタッフ食堂は、通称「祭り広場」野外ステージ北側に設置する方向で進めている。
 - スタッフの宿泊場所
P7の駐車場の一部に、マーキーテント設置、約60名強を収容予定。マーキーテントについては、有料（個人負担）にて提供予定（検討中）。
他のスタッフは、野外ステージ後方の芝生部分に持ち込みテント設営（無料）。
 - スタッフ（実行委員のみ）キャップを支給します。 ・スタッフ用のポロシャツ（速乾性）を製作、注文販売。
 - 会場の野営サイトの状況 P39-42 隊長会議前には県連盟、地区等の配置を示す。
・メニュー案について 【山本副理事長】 P43
 - 隊長会議の出欠報告は不要（出欠状況の報告を5月理事会で連絡したが取り消し）。
 - スカウトショップから（日本連盟グッズ販売）の案内について 【角尾事務局長】
 - 代表者キャンプについて 【中牟田県コミッショナー・高橋理事】
 - サブキャンプの名称案 【渡辺理事】
 - 5/13 自衛隊埼玉地方協力本部に正式に協力依頼（給水車等）。 P38の写真
 - プロモーション部から 企業様から、その他にもご提供・ご提案あり 【鈴木理事】
 - 「18NSJ 埼玉サテライト会場ポータル」からも情報がご覧いただけます。 P38のURL
 - 埼玉県連盟 SDGs タスクチーム 【江村副コミッショナー】 *理事会資料P44-46及び別冊資料・県連HP 参照
 - 第9回ミーティング 2022/5/26 オンライン
 - 提言案の修正、及びまとめ
埼玉県連盟として、SDGsの達成目標への取組について
SSDGs(Saitama Scout for SDGs)の推進案を報告致します。
 - SDGs 関連資料まとめ
 - ・BVS～VS 部門課題と SDGsの達成目標との関連する一例をデータ化。 別冊資料・県連HP 参照

- 今後について、SDGs 勉強会開催検討。
- 各種データ資料の格納場所について 資料や、活動例などを HP で紹介できるスペースを検討。

【質問：細井副理事長】提言は採択が必要です。理事会で採択して提言を発信するのがあるべき形ではないでしょうか。

【回答：江村副コミッショナー】次月理事会に説明を加え、提言の採択をお願いいたします。

■日本連盟委員会委員の報告 *理事会資料P47

財務委員会【栗原理事】(欠席)

・特になし

資金醸成小委員会【鈴木理事】

- ・遺贈について。醸成委員会ではこれを今、取りまとめておりますのでいずれ報告したいと思います。
- ・ライオン様にも訪問しております。情報をいただいております。
- ・100周年記念募金ですが、県連総会においてパンフレットを置き、配りたいと思います。ご協力のほどお願いいたします。

■県コミッショナーの発言 【中牟田県コミッショナー】 *理事会資料P48

○5月コミッショナー集会実施報告

5月20日(金) 19:30~21:15 Web会議 計45名 兼務は重複カウント

出席：県(6) みなみ(7) さいたま南(3) さいたま北(3) むさし(6) 北武(4) 東埼玉(6)

ひがし(3) 西部初雁(3) 奥武蔵(3)

連絡事項

- ① 富士特別野営 8/14-20 滋賀県 琵琶湖周辺 申込期限5/31(日本連盟)
- ② 全国スカウトフォーラム テーマ「新しい100年に向けてスカウトは何をすべきか」
・地区フォーラム 8/31までに開催計画(スカウト教育委員会と協働で計画)
- ③ 地区コミッショナーG名簿
- ④ 実修所・コミ訓練日程
- ⑤ 地区別団別ランク別集計
- ⑥ 5月理事会報告(コミッショナー)
- ⑦ 県連総会における表彰について

特別年功、隊褒彰綬、団50年、組織拡充優良団、組織拡大特別団：団代表へ授与

今月のテーマ ①「SDGsプログラムの展開」：江村副コミッショナー

②「団訪問進捗と今後の計画」：井上副コミッショナー

その他報告

・25WSJ 県連選考面接の実施について

5月15日、22日「埼玉教育会館」にて103名実施、29日1名実施

最終6月4日(土)「浦和コミセン」にて3名実施(終了)

→内訳：スカウト82名、指導者10名、IST13名 計105名

制服記章類の正しい着用について、申込書記載不備、写真等について数名指導。

例：ボーイ隊 班別章(地区の班?)

※申込書類については一旦すべて返却後、再提出。正式書類の写真は制服。脱帽。

スカウトには指導者が指導し、団委員長、地区委員長、地区コミッショナーを経て、あるべき姿の書類の提出をお願いしたい。

・コロナ感染報告 ローバースカウト2名、スカウト1名、指導者1名(6/4現在、3地区 計4名)

・18NSJ 代表者キャンプ 指導者1名日本連盟へ推薦 北武地区 東松山第1団 齋藤桃子さん

・SfH 事案の情報共有「ナイフの取り扱いについて」

・教育規程 第1章 一般原則「政治」に関する件の確認

「運動と政治との関係」1-26

本運動は、特定の政治団体を支持せず、いかなる政治団体からの制約を受けない。

②本運動を政治目的のためには、利用してはならない。

③スカウトとして行動する場合は、政治的会合又は活動に加わってはならない。

「組織と政治との関係」1-27

本運動の組織は、政治的な団体ではない。

②本運動に参加する者は、本運動の組織によって、政治的な活動を行ってはならない。

承認依頼事項(地区コミッショナー役務の新任・退任) ⇒承認

新任：団担当コミッショナー 竹内 幸一(さいたま南 さいたま205)

退任：団担当コミッショナー 市ノ川 武志(さいたま南 さいたま202) ※6月末で退任

■理事の発言

【質問：前川理事】防災キャラバンですが、「開催予定地区に日連からの連絡事項を共有済み」とありますが、

これはメールでの連絡でしょうか。当地区は開催地区ですが、地区委員長へのメールの記憶がございません。
【回答：宇田川理事】開催地区の地区コミッショナー・地区委員長にメールをお送りしております。連絡先が漏れていることも考えられますので確認させていただきます。

【発言：斎藤理事】防災キャラバンは2015年の「折鶴キャラバン」から始まりまして、3委員会に集約された2018年以降から担当する委員会がなかったのでコミッショナーでスタートした経緯があります。

【質問：護摩所理事】18NSJですが、「スタッフ」というのは地区からの奉仕要員もスタッフという括りでしょうか。キャップ等も支給されますか。宿泊場所に関しても派遣隊とは別エリアでの宿泊でしょうか。

【回答：斎藤理事】そうです。但し、キャップの支給ですが、日帰りの方には難しいかもしれません。まだわかりませんが。宿泊場所は派遣隊と別エリアですが、夜、派遣隊の方に行ってください構いません。

【発言：細井副理事長】保護者の集いですが、予定されていた会場のアサインが確定されたら教えてください。それに合わせて募集要項を作成し地区にお送りいたします。

■閉会 細井副理事長

次回 7月2日（土） 武蔵浦和コミセン 第6集会室 14：00～17：00

議事録署名人 高橋義人 理事



全国ローバースカウト会議

2022年度運営方針と事業計画

運営方針

- RCJは、ローバースカウトの目的を達成し、Visionを成し遂げることを目指す。
→目的は、教育規程7-30と同義。Visionは、「Creating a better world by Rovers」
- RCJは、全国のローバースカウトが集う場としてありたい。
→お互いに活動をリードし、支えられる場。活動を研究しあい、ローバーの価値を最大化させる場。
- RCJは、場としての役割を最大化させたい。
→ローバースカウトのニーズを把握し、それにこたえるシーズを育成すること。
→活動を研究し、新たなニーズを発掘すること。
→あるべき姿を考え、活動の変革、価値の向上のため意思決定と提言を行うこと。

事業計画

次の3つを、2022年度の最重要事業として取り組みます。

1. プロジェクトコンテスト

国内で展開されているRS活動を、発掘し・周知し・表彰する場を創る。RS活動について、議論・研究し中身を探求する機会、企業や外部団体からの評価を得られる機会とし、RSの課題発見能力の向上と、RS活動の社会的価値向上をねらう。

2. 部活システム

全国のRSが参加可能なオンラインプラットフォームを構築する。興味関心に基づき、地理的な垣根を超えてRS同士が繋がり合いコミュニティを形成できる場の創出。加えて、アドバイザーシステムの整備と、活動実施までの承認プロセスの全面的見直しを行い、オンラインコミュニティが簡単に、かつスピーディーにプロジェクトを実施できる時代を実現する。

3. RCJ Web に情報を集約

誰でもRS活動をRCJ Webに投稿できるようにし、RCJ Webを全てのRS活動が集結し一覧で見られるメディアとする。

またRSコミュニティがWeb上に自身のページを持つことを可能にし、Web経由でのコミュニティ発見、仲間発見をねらう。

運営委員会

- 議長 伊藤 芳治
[留任枠／千葉・流山第3団]
- 副議長 岡本 陸
[留任枠／茨城・桜川第1団]
- 委員 武田 蒼
[北海道・東北ブロック代表／山形・山形市第1団]
- 委員 高松 七海
[関東ブロック代表／茨城・笠間第2団]
- 委員 駒走 聡俊
[中部ブロック代表／静岡・三島第3団]
- 委員 池田 美夏
[近畿ブロック代表／大阪・東大阪第6団]
- 委員 高橋 理子
[中国・四国ブロック代表／岡山・西大寺第1団]
- 委員 立野 晃太郎
[九州・沖縄ブロック／福岡・北九州第3団]
- 委員 菊池 桐子
[選挙枠／岩手・釜石第2団]
- 委員 カルナラタナ・バーヌカ・エサラ
[選挙枠／静岡・静岡第14団]
- 委員 小池 さくら
[選挙枠／愛知・日進第2団]
- 委員 佐野 佑樹
[選挙枠／愛知・名古屋第12団]



県代表

- | | | |
|-----|---------|-----------|
| 北海道 | 名寄第1団 | 戸田 弥祥 |
| 青森 | 青森第4団 | 新延 あずみ |
| 岩手 | 釜石第2団 | 菊池 桐子 |
| 宮城 | 仙台第1団 | 新井 彩子 |
| 秋田 | | (選任中) |
| 山形 | 山形市第1団 | 武田 蒼 |
| 福島 | 須賀川第1団 | 竹内 拓真 |
| 茨城 | 笠間第2団 | 高松 七海 |
| 栃木 | 小山第6団 | 芳賀 優弥 |
| 群馬 | 太田第5団 | 菅原 日向 |
| 埼玉 | 坂戸第1団 | 石井 柊 |
| 千葉 | 千葉第18団 | 鈴木 奨 |
| 神奈川 | 藤沢第6団 | 猪野 武蔵 |
| 山梨 | 甲府第2団 | 小林 海翔 |
| 東京 | 練馬第6団 | 糸川 愛留 |
| 新潟 | 新潟第19団 | 大杉 雪乃 |
| 富山 | 滑川第1団 | 殿岡 彩夏 |
| 石川 | 金沢第2団 | 稲葉 大樹 |
| 福井 | 福井第7団 | 山田 淳平 |
| 長野 | 箕輪第1団 | 唐澤 天音 |
| 岐阜 | 岐阜第25団 | 奥村 理央 |
| 静岡 | 三島第3団 | 駒走 聡俊 |
| 愛知 | 名古屋第91団 | 原 健 |
| 三重 | 桑名第3団 | 瀬古 琉成 |
| 滋賀 | 犬上第1団 | 大塚 蒼 |
| 京都 | 京都第79団 | 本多 峰之 |
| 兵庫 | 神戸第55団 | 中村 仁奈 |
| 奈良 | 奈良第18団 | 清原 武尊 |
| 和歌山 | 橋本第2団 | 井田 有美 |
| 大阪 | 東大阪第6団 | 池田 美夏 |
| 大鳥 | 鳥取第11団 | 内田 和希 |
| 島根 | 松江第1団 | 尾崎 将矢 |
| 岡山 | 西大寺第1団 | 高橋 理子 |
| 広島 | 安芸第4団 | 守田 俊介 |
| 山口 | 岩国第1団 | 岑 綾音 |
| 徳島 | 徳島第11団 | 山口 武人 |
| 香川 | 丸亀第2団 | 中條 ひなた |
| 愛媛 | 砥部第1団 | 武智 瑛人 |
| 高知 | 高知第8団 | 島田 啓資 |
| 福岡 | 北九州第3団 | 立野 晃太郎 |
| 佐賀 | 佐賀第5団 | 鶴田 直大 |
| 長崎 | 大村第1団 | 岡本 元 |
| 熊本 | 八代第5団 | 加来 剛志 |
| 大分 | 由布第2団 | 柴田エルネスト直弥 |
| 宮崎 | 宮崎第3団 | 井上 賀史 |
| 鹿児島 | 鹿児島第21団 | 石川 このみ |
| 沖縄 | 那覇第16団 | 喜友名 孝範 |

日連発第 22-326-1 号
2022年6月30日

ボーイスカウト都道府県連盟
理 事 長 各位
県コミッショナー 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 大久保 秀人

2022年度「スカウトの日～プラごみバスターズ大作戦」の開催と 実施要項・各種資料の送付について

毎年9月の敬老の日（第三月曜日）を「スカウトの日」として、全国のスカウトや指導者が地域社会への奉仕活動をはじめとする様々なスカウト活動を全国の各地域において一斉に展開し、加盟員一人ひとりが地域社会に貢献することを目的に実施しています。

日本連盟創立100周年の今年は、プラスチックごみが放棄されている社会課題に対して、全国規模で放棄されるプラスチックの調査・回収と資源循環を体験することを活動内容に加え、地域課題の解決や持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取り組みとして「スカウトの日～プラごみバスターズ大作戦」を開催いたします。については、実施要項を送付いたしますので、貴連盟内においてご周知くださいますようお願い申し上げます。

今年は、全団を参加対象としてプログラム実施を呼びかけることから、参加記念缶バッジを含めた活動資材については、全団の通信連絡先宛に発送いたします。日本連盟 Web ページのほか、今回の事業に合わせた特設サイトを準備いたしました。取り組む内容や教育コンテンツをダウンロードできますので、ご活用ください。

記

送付資料：

- ・ 2022年度「スカウトの日～プラごみバスターズ大作戦」_実施要項
- ・ 2022年度「スカウトの日～プラごみバスターズ大作戦」_指導者用テキスト
- ・ 2022年度「スカウトの日～プラごみバスターズ大作戦」_ピリカの使い方
- ・ 2022年度「スカウトの日～プラごみバスターズ大作戦」_配布チラシ

今年度特設サイト（プラごみバスターズ大作戦） <https://plagomi.scout.or.jp/>

日本連盟 Web サイト（スカウトの日） <https://www.scout.or.jp/member/scoutday-2022/>

以上

本件に関するお問い合わせ先：日本連盟事務局・青少年プログラム担当（渋谷）
Tel. 03-6913-6262 E-mail: program@scout.or.jp

日連発第 22-264-1 号
2022 年 6 月 30 日

ボーイスカウト埼玉県連盟
理事長 牛山 佳久 様

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
100 周年記念特別募金小委員会
委員長 戸高 有基

100 周年記念特別募金へのご協力状況について（御礼）

平素より日本連盟事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
標記の件につきまして、募金の趣旨にご賛同いただいた多くの皆さまに温かいご支援を
頂戴しております。

現在、貴連盟関係の皆様からは下記のとおりご支援をいただいておりますので、ここに御
礼と現状のご報告をいたします。

目標額達成に向けて、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

埼玉県連盟関係の皆様からのご寄付（6 月 30 日現在）

17 件 415000 円

本募金についての詳細は日本連盟 WEB ページをご参照ください。

https://www.scout.or.jp/member/100th_anniversary-bokin/

また、募金協力依頼のパンフレットを各県連盟の皆さまに送付しておりますが、追加が必要
な場合は下記までお問い合わせください。

以上

本件についてのお問い合わせ

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 事務局 100 周年記念募金担当

電話：03-6913-6262 FAX：03-6913-6263 メール：bokin@scout.or.jp

FAX
03-6913-6263



メールアドレス
bokin@scout.or.jp

お申し込み

氏名 (法人・団体名)	フリガナ	申込日	年 月 日
所属 (加盟員の場合)	県連盟	団	登録No.
住所	〒		
TEL		FAX	
Eメール			

(いらっしゃる場合)

ご紹介者： _____ 県連盟 _____ 団
氏名： _____

①個人向け

5,000円、 10,000円、 50,000円、 100,000円

②法人向け

50,000円、 100,000円、 500,000円、 1,000,000円

× 口数 _____ 口 = 計 _____ 円

◆ご送金方法◆



<お問い合わせ先>

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 事務局

TEL：03-6913-6262 FAX：03-6913-6263 Eメール：bokin@scout.or.jp



職場の仲間や家族そろって、暑い夏場に打ち水しませんか

埼玉打ち水の環

わ 2022

打ち水をととした夏のエコライフを埼玉県内に広げましょう！各地域や会社、学校などで期間中に打ち水を実施していただける個人や団体を募集します。

“令和版”打ち水の作法

1 水と容器を用意



水の無駄遣いに注意しながら、安全に配慮した水を使いましょう

2 水をまこう



ひしゃくがなくとも、手でバシャバシャ。道路で打ち水する場合は、周りに気をつけましょう。

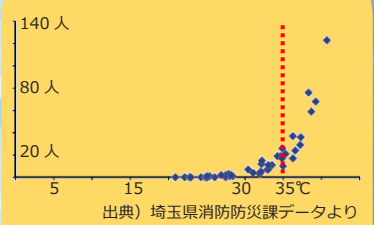
3 涼しい風を感じよう



打ち水後は、すずしい風を感じながら、省エネを意識して過ごしましょう。

出典) 打ち水大作戦本部公式サイト (http://uchimizu.jp/)

熱中症搬送者数と気温



熱中症は、気温が猛暑日 35℃を越えると急増し、そのうち約4割が室内で発生しています！

エアコンを賢く使って暑い夏を乗り切ろう！

- 室温 28℃設定
- 風向きは水平に、扇風機を併用すると効率的
- カーテンやブラインドを上手に使用して熱の出入りを防止
- 2週間に一回程度はフィルターを掃除

*屋外では適切な距離が保てる場合はマスクを外すなど、熱中症に十分注意しながら打ち水を実施してください。

参加方法

メール又はFAXでエントリー！
結果報告はメールから！

[募集期間 令和4年7月1日(金)～8月31日(水)]



- ① 下記必要事項を明記のうえメール(info@kannet-sai.org)・FAX(048-749-1218)にてエントリー。
*メールの場合は、本文に必要事項を明記のうえ、件名「埼玉打ち水の環 2022 エントリー」で送信ください
- ② 実施後、結果報告欄の必要事項+開催の様子が分かる写真をメール(info@kannet-sai.org)にてお送りください。

実施者	団体名	個人参加の場合は未記入				
	担当者名	連絡先				
<input type="checkbox"/> 私・私たちは、環境省の国民運動「COOL CHOICE(クールチョイス)」に賛同します						
エントリー(実施前)			結果報告(実施後)			
実施場所			実施場所			
予定日			実施日			
参加者	属性		参加者	属性	規模	
	規模	人程度	感想			

主催 埼玉県地球温暖化防止活動推進センター(特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉)、埼玉県
【問合せ】埼玉県地球温暖化防止活動推進センター TEL:048-749-1217(平日 9:00～16:50)

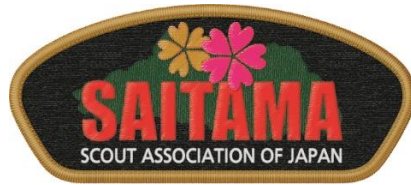


※本事業は、環境省「令和4年度地域における地球温暖化防止活動促進事業」の一環で行っています。

埼玉県連盟関連事業カレンダー

2022/7/2

2022年7月		2022年8月		2022年9月		
1	金	販売	月		木	
2	土	定例理事会 販売	火		金	販売
3	日	販売	水	休局	土	定例理事会 販売
4	月		木	第18回日本スカウトジャンボリー 第4回埼玉キャンボリー (8/4~9) 臨時休局	日	BS講習会(西・西部初雁地区) 販売
5	火		金	臨時休局	月	
6	水	休局	土	臨時休局	火	
7	木		日	臨時休局	水	休局
8	金	販売	月	臨時休局	木	
9	土	関東ブロック会議 販売	火	臨時休局	金	販売
10	日	休局	水	休局	土	販売
11	月		木	休局	日	休局
12	火		金	販売	月	
13	水	休局	土	販売	火	
14	木		日	富士特別野営@琵琶湖 (8/14~20) 休局	水	休局
15	金	販売	月		木	WB実修所BS204 (9/15~19)
16	土	販売	火		金	WB研修所SC埼玉10期 (9/16~19) 販売
17	日	富士章面接 販売	水	休局	土	販売
18	月	休局	木		日	富士章面接 販売
19	火		金	販売	月	スカウトの日 休局
20	水	休局	土	販売	火	
21	木		日	富士章面接 販売	水	休局
22	金	販売	月		木	
23	土	販売	火		金	販売
24	日	休局	水	休局	土	委員長会同 販売
25	月		木		日	休局
26	火		金	販売	月	
27	水	休局	土	委員長会同 販売	火	
28	木		日	休局	水	休局
29	金	販売	月		木	
30	土	販売	火		金	販売
31	日	販売	水			



2022年7月3日
埼玉県連盟事務局

スカウト用品販売について（お願い）

平素は、県連盟事務局のスカウト用品販売にご協力いただき、ありがとうございます。
8月のスカウトジャンボリー、団野営・舎営の準備で制服の買い替え等のご要望あるかと思いま
す。

1週間前にご注文いただければスムーズにお渡しできます。ご注文はメール、FAX、電話い
ずれも可です。よろしく申し上げます。

【夏季活動おすすめ商品】



ブッシュ・ハーフパンツ

¥2,970

サイズ	58-63	63-69	69-75	75-81
品番	30401	30402	30403	30404

サイズ	81-87	87-94	94-101	101-110
品番	30405	30406	30407	30408

- ※ ウエスト、ヒップはスカウトズボンと同仕様
- ※ 着用には、靴下も規定の物を着用すること。
- ※ 特注は承っておりません。あらかじめご了承ください。
- ※ 隊で定める場合は選択可。



限定在庫

ハーフパンツ

¥2,970

サイズ	58-63	63-69	69-75	75-81
品番	30421	30422	30423	30424

サイズ	81-87	87-94	94-101	101-110
品番	30425	30426	30427	30428

- ※ ウエスト、ヒップはスカウトズボンと同仕様
- ※ 着用には、靴下も規定の物を着用すること。
- ※ 特注は承っておりません。あらかじめご了承ください。
- ※ 隊で定める場合は選択可。



限定在庫

Wラップキュロット

¥3,190

サイズ	58-64	64-70	70-76	76-82	82-88
品番	30441	30442	30443	30444	30445
ウエスト	58-64	64-70	70-76	76-82	82-88
ヒップ	92	98	104	110	116

※着用には、靴下も規定の物を着用すること。
 ※特注は承っておりません。あらかじめご了承ください。
 ※隊で定める場合は選択可。

オリーブソックス

26476

¥825

- サイズ：フリー
- 素材：綿、ポリエステル、ウール、ポリウレタン



オリーブロングソックス

26480

¥1,100

- サイズ：フリー
- 素材：綿、アクリル、ポリエステル、ポリウレタン



限定在庫

赤ボーダーソックス

26453

¥671

- サイズ：フリー
- 素材：綿、アクリル、ポリエステル、ポリウレタン



2022年7月2日
ボーイスカウト埼玉県連盟事務局

ボーイスカウト埼玉県連盟「埼玉・教育ふれあい賞」表彰団体

年 度	地 区 協 議 会 等
平成18年度	東部地区協議会
平成19年度	21WSJ派遣第2隊
平成20年度	むさし地区協議会
平成21年度	東埼玉地区協議会
平成22年度	奥武蔵地区協議会
平成23年度	みなみ地区協議会
平成24年度	申請なし
平成25年度	申請なし
平成26年度	さいたま南地区協議会
平成27年度	さいたま北地区協議会
平成28年度	北武地区協議会
平成29年度	西部初雁地区協議会
平成30年度	ひがし地区協議会
令和元年度	ボーイスカウト川口第19団
令和2年度	ボーイスカウト熊谷第2団
令和3年度	ボーイスカウト久喜第1団
令和4年度	ボーイスカウト川越第2団

2022年 6月 **総務企画委員会報告**

開催日時 2022年 6月 17日 19時 00分～21時 00分 (毎月第三金曜)

開催場所 RaiBoC Hall (市民会館おみや 集会室2) 〒330-0846 さいたま市大宮区大門町2-118 大宮門街4 (048-641-6131)

役務	地区	氏名	所属	出欠
★	西部初雁	吉岡 克己	川越2	○
☆	みなみ	山崎 芳廣	戸田1	○
☆	ひがし	水田 一佳	草加7	×
委	さいたま南	青木 洋一	さいたま209	○
委	さいたま北	金子 修	さいたま21	○
委	むさし	木村 雅治	上尾13	○

役務	地区	氏名	所属	出欠
委	北武	木村 宏	熊谷2	×
委	東埼玉	中村 晃	久喜1	○
委	東埼玉	芳賀 勝義	草加8	○
委	西部初雁	安藤 和宏	川越3	○
委	奥武蔵	神谷 由香	飯能3	○

★委員長、☆副委員長／○出席、△代理、×欠席

1、承認・依頼事項 なし

2、報告事項

- (1) 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)・別紙のとおり
- (2) 地区別加盟員登録増減表・別紙のとおり
- (3) 追加登録状況・別紙のとおり
- (4) 広報誌について(9月、3月 年2回発行予定)

9月号 掲載記事募集中(8月中旬〆切、9月末納品予定)

(2022年度県連年次総会報告、18NSJ・埼玉キャンポリー報告、「(仮)いきいきフォトコンテスト2022」告知、各委員会・各地区活動トピックス報告、県連からのお知らせ、コミッショナー他通知事項など)

※記事採用判断のうえ、校正により文章や文字数を編集させていただいております。

記事データ提供方法

- 1つの記事に対し、説明文(数文字～200文字目安)
- 写真、イラスト、資料は「.jpg」「.GIF」「.PDF」形式、画質目安：1,000ピクセル×2,000ピクセル

記事データ送り先(総務企画委員会 副委員長:水田、委員:木村<むさし地区>)

メイン ○ 22_soumukikaku-group@saitama.scout.jp (総務企画委員会専用メール)

予備 ○ LINE(2022年度「県連だより」記事投稿専用LINEグループ)

※LINEへ写真投稿する場合は「アルバム」を作成しそこへ写真を投稿ください。



(5) ZoomまたはGoogle Meetでのリモート講座

- 2021年実施講座からテーマをチョイスし再講座を予定(講座テーマ選定後、講師日程調整)
- (8月なし、9月～3月までの講座テーマと開催回数は継続検討)

(6) 「(仮)いきいきフォトコンテスト2022」(旧「写真コンテスト」)応募チラシ案作成中

- 日連主催写真コンテストとの差別化、スポンサー特別賞(調整中)・審査員特別賞の創設を検討
- 応募テーマ「(仮)君こそスターだ！」(賞タイトル「グランプリ(金)」「準グランプリ(銀)」)

※「2021年写真コンテスト」受賞作品は県連HPにて掲載中

(7) 組織拡大特別顕彰(友情バッジ)について

- 2021年度集計：2021/4/1～2022/3/31
- 集計シート結果：2021/2/18～2022/6/22
- 2022年度集計：2022/4/1～2022/6/22

申請：ダウンロード>スカウト用品>友情バッジ申請フォーム

<https://scout-saitama.jp/download/friendbadge>

金	3名	銀	6名	銅	36名
金	5名	銀	8名	銅	98名
金	1名	銀	1名	銅	29名

(8) 登録について

- 日本連盟にて新登録システム概要説明9月予定

(9) 8月委員会休会

資料1 2022（R4）年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

2022年6月30日 現在

地区名	2022.3.31 実績	2022.4.1 初期登録 実績	増減	2022.6.30 実績	増減	前年 実績迄	達成率
みなみ	553	500	▲ 53	563	63	10	102%
さいたま南	658	573	▲ 85	602	29	▲ 56	91%
さいたま北	733	641	▲ 92	676	35	▲ 57	92%
むさし	497	416	▲ 81	444	28	▲ 53	89%
北武	418	384	▲ 34	404	20	▲ 14	97%
東埼玉	655	561	▲ 94	600	39	▲ 55	92%
ひがし	510	441	▲ 69	479	38	▲ 31	94%
西部初雁	753	665	▲ 88	712	47	▲ 41	95%
奥武蔵	404	336	▲ 68	363	27	▲ 41	90%
県 連	6	6	0	6	0	0	100%
合 計	5,187	4,523	▲ 664	4,849	326	▲ 338	93%

資料2 2022（R4）年度 地区別加盟員登録増減表

2022年6月30日 現在

地区	基準日	団	隊	団委員	指導者	スカウト	スカフ [△]	合計	BVS	CS	BS	VS	RS
みなみ	2022/03/31	7	30	55	107	391		553	115	110	94	39	33
	2022/06/30	7	30	54	107	402		563	122	119	82	42	37
	増減			▲1		11		10	7	9	▲12	3	4
さいたま南	2022/03/31	12	53	94	151	413		658	67	133	126	35	52
	2022/06/30	12	51	90	138	374		602	61	116	113	37	47
	増減		▲2	▲4	▲13	▲39		▲56	▲6	▲17	▲13	2	▲5
さいたま北	2022/03/31	12	49	117	174	442		733	73	125	105	54	85
	2022/06/30	12	47	114	170	392		676	52	115	112	38	75
	増減		▲2	▲3	▲4	▲50		▲57	▲21	▲10	7	▲16	▲10
むさし	2022/03/31	11	45	71	113	313		497	54	89	103	45	22
	2022/06/30	10	40	60	114	270		444	49	88	75	40	18
	増減	▲1	▲5	▲11	1	▲43		▲53	▲5	▲1	▲28	▲5	▲4
北武	2022/03/31	12	41	70	110	238		418	30	64	72	43	29
	2022/06/30	11	40	69	101	234		404	26	71	69	37	31
	増減	▲1	▲1	▲1	▲9	▲4		▲14	▲4	7	▲3	▲6	2
東埼玉	2022/03/31	16	55	87	174	394		655	67	112	128	50	37
	2022/06/30	15	51	95	155	350		600	50	114	109	47	30
	増減	▲1	▲4	8	▲19	▲44		▲55	▲17	2	▲19	▲3	▲7
ひがし	2022/03/31	15	62	87	119	304		510	55	96	81	31	41
	2022/06/30	14	61	77	111	291		479	55	97	81	27	31
	増減	▲1	▲1	▲10	▲8	▲13		▲31		1		▲4	▲10
西部初雁	2022/03/31	12	57	83	171	499		753	86	144	138	53	78
	2022/06/30	12	58	81	170	461		712	60	137	122	64	78
	増減		1	▲2	▲1	▲38		▲41	▲26	▲7	▲16	11	
奥武蔵	2022/03/31	9	35	62	106	236		404	39	104	70	14	9
	2022/06/30	9	34	61	93	209		363	28	80	79	13	9
	増減		▲1	▲1	▲13	▲27		▲41	▲11	▲24	9	▲1	
県連	2022/03/31	1		6				6					
	2022/06/30	1		6				6					
	増減												
合計	2022/03/31	106	427	732	1,225	3,230		5,187	586	977	917	364	386
	2022/06/30	102	412	707	1,159	2,983		4,849	503	937	842	345	356
	増減	▲4	▲15	▲25	▲66	▲247		▲338	▲83	▲40	▲75	▲19	▲30

2022 (R4) 年度 6月 (単月) 追加登録状況 (2022年6月30日現在:県連承認分)

地区名	団名	追加登録数 合計	団委員 育成会員		B V S				C S				B S				V S				R S			
			指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト			
			継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新
みなみ	戸田1	3						3																
	川口15	6				1		4				1												
	川口19	1										1												
	川口21	9						8				1												
	合計	19				1		15				3												
	さいたま208	1						1																
	さいたま218	1						1																
	合計	2						2																
さいたま北	さいたま1	2						2																
	さいたま9	2						2																
	さいたま10	2						1				1												
	さいたま21	1										1												
	さいたま104	2						1				1												
	合計	9						6				3												
むさし	上尾4	1						1																
	上尾9	2						2																
	桶川1	1						1																
	鴻巣2	1						1																
	鴻巣3	6						2				3		1										
	合計	11						7				3		1										
北武	東松山1	1						1																
	合計	1						1																
東埼玉	春日部9	3		1				2																
	蓮田1	1						1																
	蓮田3	1										1												
	加須1	1										1												
	合計	6		1				3				2												
ひがし	越谷1	3						2						1										
	越谷5	2						1				1												
	吉川1	2						2																
	草加3	2						2																
	草加4	2						2																
	草加6	1						1																
	草加7	3												3										
	草加8	3						3																
	合計	18						13				1		4										
西部初雁	新座3	1						1																
	三芳1	1						1																
	和光1	2						1				1												
	川越2	1										1												
	川越3	1										1												
	合計	6						3				3												
奥武蔵	所沢1	1						1																
	所沢5	3						1				2												
	飯能3	1		1																				
	合計	5		1				2				2												
県連																								
県連合計	77		2		1		52				17		1		4									

6月スカウト教育委員会報告

○開催日時 6月21日(火) 20:00-21:10 Webにて開催

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西武初雁	奥武蔵
高橋	佐藤	戸田(直)	町田	高橋誠	渡部	志水	新藤	町田	濱田	谷内	戸田(正)	渡邊
○	△	○	○	○	○	○	山口	副	○	△	×	○

出席：○ 欠席：× 通欠：△ 代理：代理者名

1.連絡事項

- ・6月富士章面接
6月18日(土)、19日(日) 市民会館おおみや
東松山第1団 浅田陽路 東松山第1団 菅原海人 東松山第1団 磯本愛梨
以上3名の面接を行いました。
面接委員の皆さまありがとうございました。
- ・次回富士章面接予定日
7月17日(日)
- ・技能章考査員委嘱無し

2.令和4年度第24回全国スカウトフォーラムの件

12月 第24回全国スカウトフォーラム開催

日程 2022年12月24日(土)~26日(月) 2泊3日

会場 川崎市青少年の家

10月 埼玉県連盟スカウトフォーラム開催予定(案)

①日程 10月9日(日) 10:00~17:00

②会場について さいたま市内

③オブザーバについて ユースに依頼と公募を行う

④コミッショナーグループからご支援をお願いしたい

⑤基調講演講師 日本連盟社会連携・広報委員長 澤 朋宏さん

9月 地区フォーラム開催(各地区にて日程を設定中)

3.令和4年度宗教章取得講習会を開催

5月5日(木) ふじみ野霊園にて開催済 参加人数 13名

6月5日(日) 池上本門寺参詣にて開催済 参加人数 13名

4.県連盟総会にての富士章、菊章の件 両章にチーフリングを贈って頂きました

5. 「未来のクルマ」イラストコンクール入選作品

トップ3賞は県連総会にて表彰をして頂き、作品（佳作含）は会場にて展示をさせて頂きました

6. 県連盟 25WSJ 派遣員面接開催（4回）

5月15日(日) 13:00~17:00 埼玉教育会館

5月22日(日) 13:00~17:00 埼玉教育会館

6月4日(土) 13:00~16:00 浦和コミュニティーセンター

6月18日(土) 14:00~15:00 市民会館おおみや

7. 富士・菊章申請対応

富士章3名・菊章4名の申請が有り認定されましたので
地区での伝達をお願い致します

章	地区	団	氏名	受領	伝達
富士	北武	東松山1団	浅田陽路	6月19日	7月2日
	北武	東松山1団	磯本愛梨	6月19日	7月2日
	北武	東松山1団	菅原海人	6月19日	7月2日

章	地区	団	氏名	受領	伝達
菊	さいたま南	さいたま 220	古山結菜	6月19日	7月2日
	さいたま南	さいたま 220	黒住友美	6月19日	7月2日
	むさし	上尾4	森 康起	6月19日	7月2日
	さいたま北	さいたま 8	小林紗葉	6月19日	7月2日

次回会議 7月19日(火) 20:00~ Webにて開催を予定

スカウト教育委員会 連絡先 scout-education-committee@saitama.scout.jp

2022 年度成人支援委員会（第 3 回）

1. 成人支援委員会 開催報告

- 1 6月25日（土）14:00～ オンライン開催
- 2 参加状況

出席状況	委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
	中井	四阿	水書	山田	四阿	吉野	椎名	須藤	飯塚	森山	細井	大村
	○	○	○	○	兼任	○	△	根岸	△	△	○	○

出席：○ 欠席：× 通欠：△ 代理：代理者名

2. 承認を求める事項

- ・コロナ感染対策の一部緩和について
一日型訓練における昼食に関し、運営側での提供ができるようにする
「健康管理・行動記録シート」の簡素化。別紙参照。
⇒提出は求めないが、記入を依頼し持参し携行してもらう。
※「県連盟主催事業（指導者養成関連）における感染対策ガイドライン」参照

3. 報告事項

- ・「WB 研修所課程別研修_埼玉第 3 回」開設報告
2022 年 6 月 19 日 @さいたま市桜区プラザウエスト
参加人数：28 名（BVS 課程 9 名、CS 課程 5 名、BS 課程 8 名、VS 課程 6 名）
- ・「WB 研修所スカウトコース埼玉第 10 期（基本型）」の開設について ※開設要項参照
2022 年 9 月 16 日～19 日 @日本連盟那須野営場
定員；40 名 申込締め切り；8 月 26 日 事務局必着
- ・「WB 研修所課程別研修_埼玉第 4 回」の開設について
2022 年 10 月 23 日
定員；各課程 20 名 申込締め切り；10 月 7 日 事務局必着
※開催場所が決定次第、県連 HP に開設要項を掲載します。
- ・「指導者研修歴調査」の実施および集計について
ご協力ありがとうございました。今後データ分析を行います。

4. 次回（8 月）委員会開催予定

2022 年 8 月 27 日（土）14 時から リモート開催

県連盟主催事業における感染対策ガイドライン

成人支援（指導者養成）事業関連

1 ボーイスカウト講習会等について（定型外訓練を含む）

- (1) 部屋等の予約において、収容人数の確認を行い十分な対応が出来る部屋を予約する。
 - ・ 公共施設の場合は、1机1名を原則とする場合があり注意が必要であることから施設と十分な打ち合わせをする。可能であれば1机2名とする。
 - ・ グループ編成での机配置は、一定の距離が保てるように配慮する。
 - ・ 可能であれば、野外で実施する。
- (2) 講習中は原則としてマスクを着用する。
 - ・ 屋外活動の場合は、一定の距離を保ち着用しないこともできる。
- (3) 主任講師、講師のスタイルとして顔（表情）を参加者に見せることは、講義において一定の効果があるため、次の条件では必ずしもマスクを着用しないことが出来る。
 - ・ 参加者と3m以上の距離を保てる場合。
 - ・ 参加者と3m以上の距離が保てない場合は、フェイスシールドもしくは、マウスシールド等を使用する。
- (4) 検温については、参加前の各自による検温を基本とし、訓練中は状況により適宜実施する。
- (5) オリエンテーションにおいて、通常の施設利用にあたっての説明に加え、参加者に以下の新型コロナウイルス感染拡大防止に関する注意事項を伝達する。
 - ① マスクの着用について
 - ② 手指の消毒について
 - ③ フィジカルディスタンスについて
 - ④ 換気について
 - ⑤ 講習中体調不良の申し出について（申し出のお願い）
 - ⑥ その他、状況に応じて必要と思われる事
- (6) アイスブレイクゲームなどは、言葉を発しないものや身体接触がないものを活用する。
- (7) 講習中の『歌』の実施については、主任講師の決定とする。
- (8) 各種集会、ハイキング等においては、フィジカルディスタンス（2m以上の距離）を考慮した展開とする。
- ~~(9) 昼食については、参加者・スタッフ共に持参する。~~
- (9) 飲み物については、個別にペットボトル飲料を用意する。
- (10) 開閉講式の『歌』の実施について
 - ・ 『新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』に則り、施設状況・参加状況を考慮し、開催ブロックと主任講師の判断によりその実施を決定する。
- (11) 修了証の授与について
 - ・ 修了証の授与を手渡しで行う場合は、主任講師・介添役共にアルコール除菌後に布製白手袋を着用して行う。
 - ・ なお、手渡しの可否については主任講師の決定とする。

2 研修所について

(1) 講義室・講義・ゲーム・開閉所式及び修了証授与における対応

- ・原則としてボーイスカウト講習会に準じる。
- ・開閉所式及び訓練期間中における『歌』の実施については、『新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』に則り、施設状況等を考慮し所長がこれを決定する。
なお、WB研修所課程別研修においては、主任講師の協議をもって決定する。

(2) 宿泊における対応

- ・野営（テント泊）においては、個別のテント（ドームテント等）を利用する。
- ・舎営（宿舍泊）においては、利用施設の指示に従うことを原則とし、できるだけ個室を利用するとともに、一部通いでの実施とすることを検討する。

(3) 食事（茶菓子を含む）における対応

- ・1日型の訓練で自炊をしない場合は、ボーイスカウト講習会に準じる。
なお、茶菓子の提供は行わない。
- ・自炊を伴う食事においては、衛生に十分留意し、食器・箸など個別で利用し、共用はしない。
- ・対面での食事はできるだけ避け、食事中の会話を慎むよう指導する。
- ・宿泊を伴う訓練における茶菓子の提供については最低限とし、提供の際には個別包装の菓子を使用し、班への配給とする。

(4) 体調管理

- ・1日型の訓練の場合は、ボーイスカウト講習会の検温対応に準じる。
- ・宿泊を伴う訓練においては、参加者及びスタッフは毎朝定時に検温し記録を行う。
- ・訓練期間中に体調不良を感じた参加者は直ちに申し出るように指導する。
- ・参加者及びスタッフが発熱の場合は、状況判断及び対応と共に、県連盟コミッショナー若しくは県連盟事務局長へ速やかに報告する。

(5) その他

- ・参加者の前泊については原則として受け入れは行わない。
ただし、遠方者については要相談とする。

指導者訓練参加用「健康管理・行動記録シート」

地区 _____ 第 _____ 団

氏名 _____

※体調の記入 良好◎ 普通○ 不調×

日付			健康管理				行動記録	
			体温	体調	体調不調時(×)の詳細	備考(ご家族の体調等)	日中(概ね、8:00~18:00) 例:仕事(電車通勤) など	夜間(概ね、18:00以降) 例:仕事後帰宅、〇時~△時に買い物後帰宅 など
当日	2022/6/20	月	. °C					
1日前	2022/6/19	日	. °C					
2日前	2022/6/18	土	. °C					
3日前	2022/6/17	金	. °C					
4日前	2022/6/16	木	. °C					
5日前	2022/6/15	水	. °C					
6日前	2022/6/14	火	. °C					
7日前	2022/6/13	月	. °C					

このシートは、当日ご持参いただくとともに、訓練参加後2週間保管してください。

○参加当日の朝、A欄で1項目以上、又は、B欄で2項目以上該当する場合は、参加はご遠慮ください。この場合、その旨を速やかに各地区成人支援委員長までお知らせください。

<A>

- 発熱の症状がある(37.5度以上)
- 息苦しさ(呼吸困難)がある
- 強いだるさ(倦怠感)がある

- 味を感じない(味覚障害がある)
- 臭いを感じない(嗅覚障害がある)
- 咳の症状が続いている
- 咽頭痛が続いている
- 下痢をしている(持病や食あたりなど新型コロナウイルス感染症以外の原因が推測されるものを除く)
- 過去2週間以内に、同居している者で医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いている者がいる
又は、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の待機期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触(1m程度以内で15分以上接触)がある



ウッドバッジ研修所スカウトコース 埼玉第10期【基本型】開設要項

- 1 目的: ウッドバッジ研修所スカウトコースは、加盟員で導入訓練課程の訓練を修了した者を対象として開設し、参加者がボーイスカウト指導者としての責務を果たすことができるように、スカウト教育に関する基礎的な内容を習得することを目的とする。
- 2 開設担当: ボーイスカウト埼玉県連盟
- 3 期間: 2022年9月16日(金)～9月19日(月・祝) 3泊4日野営
- 4 所長: 宇田川 充 (日本連盟副リーダー・トレーナー)
- 5 場所: ボーイスカウト日本連盟那須野営場 ◇栃木県那須塩原市西三島7-334 ☎0287-36-0708
- 6 参加費: ◇WBスカウトコース基本型 ¥18,000-
- 7 参加資格: 導入訓練(ボーイスカウト講習会)を修了した加盟員で、県連盟コミッショナー(埼玉県連盟の場合は地区コミッショナー)が推薦した者
- 8 定員: 40名
参加申込が定員を超えた場合は、申込締切日を前に、参加申込を締め切る場合がありますので、ご了承ください。
- 9 申込方法: 次のものを埼玉県連盟事務局に持参または送付して下さい。
 - ウッドバッジ研修所スカウトコース「参加申込書(裏面:健康調査書)」
 - ウッドバッジ研修所スカウトコース「課題研修・課題研修まとめ用紙」**★締め切り: 8月26日(金) 事務局必着**
- 10 参加決定: ①参加決定者には、後日「参加案内」が本人宛に送付されます。
尚、参加者の都合で参加を取りやめる場合、参加費を返金できない場合がありますので、ご了承ください。
②本コースの履修ならびに課程別研修の履修をもって、ウッドバッジ研修所の修了となります。
③その他ご不明な点は、埼玉県連盟事務局までお問い合わせ下さい。

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎別館内

電話:048-822-2463 Fax:048-822-2155

戦 略 本 部

【報告事項】

- ◇夏季活動に関する注意喚起 ⇒ 「危機管理」
 - 現在のコロナ状況でどのように対応するか
 - 「通年のスカウト活動様式 Ver. 4」(2021.10.3 発出)の確認

- ◇ワクワク自然体験あそびの対応
 - 2022年度の各地区からの登録状況
 - 各地区には、予定表を配布して、随時更新版を県連に提出してもらう
 - 終了した地区に対して、順次参加者のその後の状況を確認していく

- ◇スカウト保護者の集い
 - 6月26日 さいたま南地区で開催(9名参加)
 - 9月4日 さいたま北地区；見沼グリーンセンター
 - 9月11日 むさし地区；桶川市川田谷公民館

- ◇防災キャラバン
 - 県内6カ所で開催、日程調整中

- ◇その他
 - ・日本連盟創立100周年関連事業への協力(募金・式典等)
 - ・18NSJ関連事項 ⇒ 実行委員会
 - ・日本連盟維持会費地区割当 ⇒ 協議題

需品購入は県連で！」

以 上

“スカウト保護者の集い” 開催報告

【開催報告】

開催日	地 区	会 場	参加者	内 訳	
				BVS保護者	CS保護者
6月26日	さいたま南	岸町公民館	9名	6名	3名

【今後の予定】

開催日	地 区	会 場	定員
9月4日	さいたま北	見沼グリーンセンター	30名 確定
9月11日	むさし	桶川東公民館	
10月9日	みなみ	川口市生涯学習プラザ	
10月16日	奥武蔵	入間市青少年活動センター	
10月30日	ひがし	草加市文化会館	30名 確定
11月6日	東埼玉	久喜ふれあいセンター	
11月20日	西部初雁	ふじみ野市	

会場・参加定員等、確定しましたら、ご連絡ください。Kit.hosoi@gmail.com
開催案内を作成し、地区コミッショナーへお送りします。

2022年度 ワクワク自然体験あそび 事業実施予定一覧

令和4年6月30日 現在

#	開催予定日	開催地	会場名・施設名	種別	参加人数				日本連盟 事業コード	主な内容	担当団
					非加盟員	加盟員	保護者	合計			
1	4月17日(日)	富士見市	富士見1団野営場	半日	16	31	11	58		テント設営、カブリンピック	富士見第1団
2	5月12日(日)	さいたま市	太田窪農場	半日	13	24	15	52	2211003	農業体験(サツマイモ苗植え)	さいたま第212団
3	5月29日(日)	越谷市	南荻島公園	半日	16	17	18	51	2211001	目隠し綱渡り、手裏剣飛ばし他	越谷第6団
4	6月12日(日)	坂戸市	坂戸市民総合運動公園	1日	0	0	0	0	2211002	追跡ハイク、ゲーム	坂戸第1団
5	6月12日(日)	東松山市	武蔵ヶ丘短期大学構内周辺	半日	0	0	0	0		バターゴルフ、ミニハイキング	東松山第1団
6	6月19日(日)	さいたま市	駒場蓮昌寺野営場	半日	24	2	0	26	2211005	ジャングル探検隊	さいたま第202団
7	6月26日(日)	越谷市	南荻島公園	半日	19	13	4	36	2211004	追跡ハイキング他	越谷第6団
参 加 者 合 計					88	87	48	223			

ユース会議報告資料

【報告事項】

(1) 定例会実施

6月11日15:00～17:00

役務	議長	副議長	副議長 RCJ	書記	会計	広報	書記	広報	
名前	浅野	新井	石井	亀井	小島	日暮	山田	大阿久	
地区	東埼玉	西部初雁	北武	むさし	奥武蔵	ひがし	さい南	さい北	
出席	○	○	×	×	○	○	○	○	

議題

1. 連絡事項
2. 役務別活動報告
3. 各地区活動報告
4. ユース主催イベントについて
-別紙参照
5. SNS運用について
-Facebook、Twitterアカウントの今後の運用方法について

【依頼事項】

各地区代表からの連絡にご対応ください。

【承認を求める事項】

特にありません。

【次回定例会】

日時 8月14日 15:00

場所 浦和パルココムナーレ

事業計画

ボーイスカウト埼玉県連盟ユース会議

SYC 情報 日暮徹也
大阿久翔一

記

〔企画名〕

『Facebookを用いた県内ユーススカウトの連携強化企画（通称「SYCだより」）』

〔目的〕

- スカウトにユースやローバーの活動を知ってもらうことでそれらの活動を活発化させる。
- SYC主導のもと、各地区におけるプロジェクトの呼びかけができる場所を提供することで、地区及び団の間の積極的な交流を促す。

〔目標〕

- スカウト活動紹介を合計5本投稿する
- 期間内、当該アカウントへ合計5000リーチを達成する

〔期間〕

2022年7月～2023年3月

2か月に一度担当者会議を行う

〔手段〕

FacebookのSYCアカウントにて

[埼玉県連盟ユース会議 SYC - Home | Facebook](#)

https://m.facebook.com/story.php?story_fbid=3920786968030692&id=1080984065344344&stream_source=timeline&__tn__=%2As%2As-R

〔参加者数〕

SYC情報担当2人＋各地区担当者1名 計11名

[企画概要]

埼玉県連盟に所属しているボーイスカウト関係者からSYCのSNSを通じて寄稿を募集し、SYCのFacebookアカウントにて発信する。寄稿する内容については以下の3種類とする。

①SYCによる活動紹介（二か月に一回）

- ミーティング報告
- 県のイベントの告知・報告

②地区ユースによる活動紹介（2週間に一回）各地区の担当者

- 地区のイベントの告知・報告

③ローバースカウト活動紹介（不定期）

- 各地区におけるプロジェクトの紹介・参加者呼びかけ
- 活動実績、地区・団紹介、その他共有事項

[予算]

◆収入の部

名目	単価(円)	個数	小計(円)	備考
			¥0	
合計(円)			¥0	

◆支出の部

名目	単価(円)	個数	小計(円)	備考
			¥0	
合計(円)			¥0	

[スケジュール]

実行日	内容	依頼事項
7/1	プロジェクト立ち上げ	各地区へ担当を依頼

7/10	第一回の投稿	
7/24	担当者会議	
9/25	担当者会議	
11/27	担当者会議	
1/29	担当者会議	
3/26	担当者会議	

2022年6月15日

事業計画（案）

ボーイスカウト埼玉県連盟ユース会議

SYC 議長 浅野

SYC 書記 山田

記

〔企画名〕

良きファシリテーターになろう

〔目的〕

- ・ユース年代同士の繋がり強化と活性化。
- ・ユース年代のファシリテーション、コーチング能力の育成。

〔目標〕

全ての地区でユース年代が、何らかの形でベンチャーフォーラムに参画する。また、ファシリテーションを行う場合、ファシリテートについて講習を受け、学ぶ。

〔日時〕

7月～12月

〔場所〕

都度変更

〔参加者数〕

各地区から5名以上の参加を希望

〔企画概要〕

ベンチャーフォーラムの担当であるスカウト教育委員会と連携し、9月開催の地区フォーラム、10月開催予定の県連フォーラムの場でユース年代がファシリテーターを行う。連続し

てファシリテーションを行うことで、ファシリテート能力を向上させスキルアップを目指す。

また、ベンチャースカウト同士の議論を活性化させることで、全国フォーラムに向けてより良い意見を引き出す。

[予算]

◆収入の部

名目	単価(円)	個数	小計(円)	備考
参加費	0	0	¥0	
埼玉県連盟助成金	10000	1	¥10000	イベント運営費
			¥0	
合計(円)			¥10000	

◆支出の部

消耗品費、会場使用料、通信費等 8000円程度を予定

[スケジュール]

実行日	内容	依頼事項
7月末～8月初旬	ファシリテーター公募	県から地区、地区から団への周知と募集
8月中旬	地区フォーラム前打ち合わせ	講師依頼：宇田川さん(戦略本部) 小島さん(ユース会議)
9月	地区フォーラム	各地区フォーラムの日時と場所の連絡
	反省会	
10月9日	県フォーラム	
	アフターフォーラム	
	全国フォーラム前打ち合わせ	
12月24～26日	全国フォーラム	

トレーニングチーム

ディレクター 脇田 大輔

■報告事項

1. 指導者訓練派遣(終了)

WB 実修所 BS 課程第 203 期(大阪)⇒護摩所 LT(所長)、松田 ALT(所員)

2. 臨時トレーニングチーム集会(WEB)

6月17日(金) 19:30~21:00 コミッショナー集会合同 WEB 開催
内容:研修所、実修所の個別支援ほか

3. 新任指導要員研修会(WEB)

6月4日(土) 9:00~10:00 参加者:熊木指導要員、山藤指導要員

4. 今後の指導者訓練派遣(予定)

WB 研修所スカウト コース埼玉第 10 期	WB 実修所 BS 課程 第 204 期(那須)	団委員実修所 第 31 期(新潟)
2022/9/16~19	2022/9/15~19	2022/9/17~19
宇田川 ALT(所長)	渡辺 LT(QM)	角尾 LT(主任所員)
斎藤 LT	中井 ALT(所員)	脇田 LT(所員)
山本 ALT	江村 ALT(所員)	
石井 ALT	※埼玉開催のため、 上記のほか、パーサー・バックヤードを要 請するか検討中	
五十嵐 ALT		
高木 ALT		
松田 ALT		
四阿指導要員		
水書指導要員		
岡指導要員		
山藤指導要員		
※他、奉仕員 2 名を 調整依頼中		

5. 第 2 回トレーニングチーム全体集会

9月23日(金)AM さいたま市下落合コミュニティセンター第2集会室

以上

6月 施設管理特別委員会

出席:○ 欠席:× 通欠:△

	委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
					みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
	荒木	星谷	新井	狩俣	長	宮坂	鯉沼	新井	副	村井	牧野	滝澤	浅見
6月7日	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○
6月16日	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○

18NSJ野営管理部の部会を兼ねる
 諸橋さん・弓手さん・町田さんも加わる形でのweb会議

理事会報告

承認要望事項
 なし

協議題

- 初回の18NSJ野営管理部の話し合い
 スタッフの本番(8/3日~10日)の参加日程の調整、前半・中抜け・後半などで調整していく
 問題点の洗い出し・調整方針の確認
 サイト割り案の提示(多目的・パルテノン・ピクニック・ゴルフ場・音楽堂前・野外ステージ)→荒木作業
 現地打合せ等で調整してもらい、内容をフィードバックする方向性とする
 内部で抱える事無く、外部業者をきちんと使わないと「無理」なので、調整の事
- 2回目の18NSJ野営管理部の話し合い
 18NSJへ持ち込む資材については、6/4の午前中に三芳倉庫内の仕分けを行った
 8/2に多目的広場とパルテノン周辺の区割り作業を行う予定とする(外注:大芝土木設計事務所)
 8/3は外部業者への作業指示を行う者(狩俣・荒木・星谷)と資材搬送組(トラック2台)に分かれる
 電気工事・水道工事・看板設置・資材配布 等

 サイト割の補正作業を行い、実行委員会に提出する→荒木作業
 確定申し込みの人数ベースで再調整、人数は予納よりも増えている
- 三芳倉庫内の資材の放出について
 別添の資料のとおり、告知文書を配布し、希望者を募る
 募集締め切りは7月25日で一度締め切るものとし、残った資材がある場合は別途告知する。
 マーキーテントについては2000円の料金とする。
 18NSJ会場でマーキーの破損や組み合わせの不具合が見つかった場合は、調整を行うものとする
- 今後の活動計画について
 6月26日9:30~ 東秩父野営場整備 清掃・水場の確認と整備・隣接キャンプ場との状況確認
 7月9日 予定は「なし」とする
 7月24日10時~ 百花園駐車場に集合 ミューズパークの現地確認と草刈り・秩父1団のサイトの草刈り
- 未着手の課題は18NSJが完了後に対処する
 今は無理をしない

次回の委員会活動は、前述4に記載のとおりとし、
 これまでの決定事項の再確認として、7月5日(火曜)19:30~Web会議を行う

2022年6月25日

県連三芳倉庫の資材放出について

施設管理特別委員会

日頃、ボーイスカウト活動へのご支援・ご協力、お礼申し上げます。

今般「県連三芳倉庫内保管備品（5月の理事会において承認）」について在庫整理を行い、余剰資材を放出することになりました。

引き取りにご協力いただける地区・団につきましては、「7月25日迄に県連事務局並びに各地区の施設管理特別委員へ連絡」をお願いいたします。

記

1 対象となる資材

No	備品名	状態	現在庫	放出数	特記
1	集会用テント（2間×4間）	天幕有、三方幕有	14セット	8セット	NSJ会場にて使用
2	集会用テント（2間×3間）	天幕有、三方幕有	6セット	2セット	NSJ会場にて使用
3	集会用テント（1.5間×2.5間）	天幕有、三方幕無	2セット	2セット	NSJ会場にて使用
4	集会用テント（2間×4間）	天幕無、三方幕無	2セット	2セット	三芳倉庫
5	集会用テント（2間×3間）	天幕無、三方幕無	1セット	1セット	三芳倉庫
6	食堂用フライ（大）		1セット	1セット	三芳倉庫
7	宿泊用家型テント（指導者訓練用）		8セット	4セット	三芳倉庫
8	リヤカー（大）		1台	1台	三芳倉庫

2 現物確認

- ① 集会用テントは、18NSJでの各会場に設置（在庫整理対象表示）しますので、希望者は確認願います。当該品、希望者多数の場合、抽選とさせていただきます。
- ② 三芳倉庫内の資材の現物確認は、8月10日に三芳倉庫へきていただければ確認可能です。詳細な時間等につきましては問い合わせいただければ、回答の連絡をいたします。
※上記表「4と5」は、骨組みのみとなっております。

3 引き渡し等について

- ① 上記表「1～3」は、賛助金 ¥2,000円（県連維持会費）を申し受けます。
18NSJ最終日（撤収時）持ち帰りいただくか、後日県連三芳倉庫まで引取りにきていただきます。（引取り日は、別途連絡）
- ② 上記表「4～8」は、無償譲渡いたします
県連三芳倉庫まで、引取りにきていただきます（引取り日は、別途連絡）

4 その他、不明点は各地区の施設管理特別委員まで問い合わせ下さい。

以上

IMG_1521.jpg



IMG_1523.jpg



IMG_1525.jpg



東秩父野営場のタンクが梅雨時期にもかかわらず空っぽになっているとの報告を受け 7月26日の整備に合わせて、KAYANO CAMP GROUND 松本社長と話し合いを行った。

話し合いの前に現地の状況を確認したのが上の2枚の写真
左の黒いホースのある箇所が取水場所、
右のグレイのホースがBS野営場への給水管
繋がっていないので、給水される事は当然あり得ない。

松本社長に話を聞いたところ

取水場の内面清掃と管への集約を行ったのが今の状況。

6月28日に水質検査を行う予定であり、管を繋いでいない。

水量が少なく、うまく分水できそうもないので、柵を埋めて管路を整備する事を諦め
ホースにY字の分岐を付けてバルブでの開閉で処理する形に変更したい。

その際に、通常はボーイスカウトサイドに水を全量流すものとし

湧水期(冬期など)でオートキャンプ場に少しでも水が欲しい時にバルブを切り替える形を
提案されたので、その内容で受諾した。

また、少しでも水量を入れておきたいので、シリコンゴムで包んで、野営場へ水を送るようにした
(下側の写真)

また、野営場で水が必要な時に、オートキャンプ場に水を汲みに来てもらって構わないとの申し入れ
がありました。水源は沢の水ですが簡易殺菌の処理を行っています。

更には、お風呂の利用予定があれば、相談してもらえば「何時～何時は利用客、何時～はボー
イスカウト」として調整も可能なので、うまく利用して下さいとの事です

報告作成:2022年6月26日 施設管理特別委員会

セーフ・フロム・ハーム特別委員会報告書（2022年度6月）

参加状況	委員長	副委員長	副委員長	みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	西部初雁	奥武蔵	委員	県副コミ	アドバイザー
	加島	神田	島村	関本	上田	荒木	新藤	本間	伊藤	原田	秋山	五十嵐	板谷
	○	○	△	○	○	○	×	△	○	○	○	○	○

1. 開会

2. 報告事項

- ・6月理事会 sfh 事案の情報共有「ナイフの取り扱いについて」
→情報共有を行った。
- ・全国大会「テーマ集会 思いやりを育む教育」から
→神田副委員長から ・保護者とのコミュニケーション ・18NSJに向けて等

3. 今月の研究

セーフ・フロム・ハームの相談対応についての研修

(1) 相談対応の心構えについて (県連盟ガイドライン)

p.6、7、8の読み合わせ p.22 対応規則について

(2) ケーススタディ「ナイフのトラブル」

二班に分かれ、意見を発表した。

sfh について意見交換をし、相談対応について知識を深めることができた。

4. その他

- ・日本ジャンボリーへの参加予定について
sfh 委員会は救護部としてスタッフ参加予定? →要確認
- ・sfh 講習会
登録のない人(保護者)には修了証を渡していない地区がある
→全員に渡すように県単位で統一してほしい

次回予定 2022年7月12日(火) 19:00 ~



令和4年7月吉日

令和4年度 ボーイスカウト埼玉県育成会 維持会費〈お願い〉

三指

平素はボーイスカウト埼玉県育成会の運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

ボーイスカウト埼玉県連盟は、1949年(昭和24年)8月27日に県連盟が結成され、以来72年間にわたり活動を継続し、現在、県下37市5町において102ヶ団約5,000名を擁し、青少年健全育成団体として大きな役割を果たしております。

ボーイスカウト埼玉県育成会は、埼玉県連盟を援助するため皆さまの維持会費をはじめとする寄附金をボーイスカウト運動の更なる発展のため役立たせていただいております。

本年はボーイスカウト日本連盟創立100周年を迎えます。埼玉県連盟のスカウト運動が更に大きく飛躍するために埼玉県育成会は更なる支援を致します。

つきましては、本年度も引き続きボーイスカウト埼玉県育成会維持会員としてご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、維持会費のご納入につきましては、同封の「郵便払込取扱票」によるお振込み、または埼玉県連盟事務局に直接納入いただければ幸甚です。よろしくお願い申し上げます。

弥栄

ボーイスカウト埼玉県育成会
会 長 井 原 實
副会長 鈴木俊明
副会長 西山繫夫

〈 お問い合わせ先 〉
ボーイスカウト埼玉県連盟事務局
さいたま市浦和区北浦和5-6-5
埼玉県浦和合同庁舎別館内
TEL:048-822-2463

【2022年度日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額】

◇2022年度日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額 2,190,000円(前年比+4,000円)

◇2021年度日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額 2,186,000円(目標達成)

◆2022年度埼玉県連盟地区別目標額

	地区名	2022 団数	2021 団数	前年比	2022 目標額	2021 目標額	前年比	会員数
1	みなみ	7	7	0	129,500	119,000	+10,500	10
2	さいたま南	12	12	0	222,000	204,000	+18,000	23
3	さいたま北	12	12	0	222,000	204,000	+18,000	21
4	むさし	10	11	△1	185,000	187,000	△2,000	17
5	北武	11	12	△1	203,500	204,000	△500	11
6	東埼玉	15	16	△1	277,500	272,000	+5,500	19
7	ひがし	14	15	△1	259,000	255,000	+4,000	21
8	西部初雁	12	12	0	222,000	204,000	+18,000	14
9	奥武蔵	9	9	0	166,500	153,000	+13,500	13
10	県連				303,000	240,000	+63,000	5
11	その他					144,000	△144,000	1
	合計	102	106	△4	2,190,000	2,186,000	+4,000	155

◇目標依頼額達成するための活動推進

①新規加入者の増加推進

スカウト運動理解者・地区取引先関係者・県連・地区・団関係者・その他新規加入依頼

◎維持会費の会費 通常維持会員 年額 10,000円より

特別維持会員 年額 100,000円より

法人維持会員 年額 100,000円より

◎マンスリーサポート維持会員(個人のみ)

クレジットカード決済により、継続的な寄付

(毎月1回 1,000円から自動引き落とし)が申込できます。

利用できるクレジットカード VISA・MASTER・JCB・AMEX・DINERSです。

【日本連盟創立100周年記念募金実績】

◇募金目標額 1億円 ◇募金期間 2021年12月～2023年3月末日

◇募金実績 16,082,000円 338件 (2022年5月末実績)

◇埼玉県連盟実績 275,000円 11件 (2022年5月末実績)

◇主な県連盟実績

東京 40件 2,550,000円 千葉 15件 475,000円 神奈川 26件 2,405,000円

愛知 14件 570,000円 大阪 28件 995,000円 兵庫 48件 1,075,000円

以上

2022年6月24日

2022年度 日本連盟維持会費県連各地区協力依頼額について

日本連盟よりの協力依頼額 2,190,000円

※日本連盟目標額 各県連 3,700万円 日本連盟 2,050万円 合計 57,500万円

※昨年と協力依頼額算出方法は昨年と同様

団比例分 2021 団数×18,498円⇒1,960,788円

スカウト対象児童・生徒数 @0.32153円⇒ 229,558円

合計 2,190,346円

埼玉県連盟各地区協力依頼額

※2022年4月末日現在団数 102ヶ団

※日本連盟協力依頼額 1,960,788円を単純に団数で割ると 19,223円

229,558円を単純に団数で割ると 2,250円

合計 21,473円

※県連の各団（102ヶ団）が、21,473円宛の割合で負担すれば目標達成

各地区協力依頼額

※昨年は1ヶ団当たり、17,000円宛の協力依頼額としたが、目標達成地区は2地区。

2022年度の日連協力依頼額の

1ヶ団当たり 18,498円（18,500円）を目標とする。

18,500円×102ヶ団=1,887,000円とし、不足分303,000円とする。

不足分は、県連協力者補う。

還付金については、目標達成率に応じ還付する。

50%達成の場合は、納入金額の 25%還元

100%達成の場合 納入金額の 50%還元

120%達成の場合 納入金額の 50%還元

以上 宜しく申し上げます。

18NSJ・第4回埼玉キャンポリー関連情報-5

2022年7月理事会

運営本部から全体に関する事項で、以下がポイントです。

- ・制服について ⇒ 開閉会式は、制服制帽、ジャンボリー大集会は、制服・キャップ
その他の時間は、プログラム活動を含め、大会IDは身に付ける。
- ・燃料の販売はしないので、各隊で必要な量を準備する。
- ・充電ステーションを本部とサブキャンプに設置する。
充電は、スマホのみ。スカウトは、班に1台分のスマホ充電としたい。
- ・シャワーは、PICA秩父を時間制限があるが、優先利用願いたい。
サブキャンプ毎に、時間の割り振りをします。
更に、希望があれば、プールのシャワー設備の使用を検討。
- ・秩父駅、西部秩父駅からバス利用の隊は、貸し切りバスを手配するので、
定期路線バスには乗らずに、貸し切りバス利用。路線バスと同額の負担をお願いします。
- ・実行委員(大会奉仕要員)の宿泊は、野外ステージ上部の芝生エリアの場合は無料、
駐車場のマーキー利用の場合は、2,000円を使用料として徴収します。
- ・自家用車で参加の場合は、指定の駐車場に駐車ください。
送迎のバスは、サブキャンプ毎に、乗降場所を指定しますので、指定場所を利用ください。
- ・緊急用の受信電話を設置します、番号は改めて入場時に連絡します。
- ・天候により、プログラム活動を中止する場合があります。(高温・雷等・高温等)
- ・大会期間中に隊長会議の実施。
*情報は「18NSJ 埼玉サテライト会場ポータル」からも情報がご覧いただけます。

<https://sites.google.com/saitama.scout.jp/18nsjsaiportal/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0?authuser=3>



18NSJ・4SC予納参加状況

	隊数	BS	VS	指導者	奉仕者等	
みなみ	3	62	10	15	9	96
さいたま南	2	70	18	19	8	115
さいたま北	6	74	9	24	9	116
むさし	2	46	18	13	6	83
北武	2	36	18	10	22	86
東埼玉	10	68	15	23	21	127
ひがし	3	57	7	19	9	92
西部初雁	8	65	19	29	12	125
奥武蔵		56	7	8	6	77
小計	36	534	121	160	102	

参加者総数 917

917万円

18NSJ・4SC確定参加状況 6/18現在

	隊数	BS	VS	指導者	奉仕者等	S/L	奉仕含む
みなみ	3	65	11	16	4	92	96
さいたま南	2	71	18	15	12	104	116
さいたま北	4	75	9	34	10	118	128
むさし	2	46	18	17	20	81	101
北武	2	39	18	15	20	72	92
東埼玉	4	64	19	26	23	109	132
ひがし	3	60	6	21	11	87	98
西部初雁	7	73	22	37	24	132	156
奥武蔵	2	54	7	8	11	69	80
埼玉小計	29	547	128	189	135		
東京連盟	1	3	2	3		5	
群馬県連盟	5	116	27	29	11	172	183
合計	35	666	157	221	146		

※指導者、奉仕者は交代、部分、日帰り含む

参加者総数 1190

確定小計 14263千円

合計 23433千円

令和4年7月1日

各県連盟・各団委員長 様

ボーイスカウト埼玉県連盟
理事長 牛山佳久
(公印省略)

18NSJ埼玉サテライト・4SC見学隊について (ご案内)

18NSJ埼玉サテライト・4SCの開催まで、1か月余りとなりました。開催に向けて、御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

大会実施要項に示したとおり、大会へのビーバースカウト隊、カブスカウト隊の見学をおおいに歓迎します。つきましては、下記の要領で見学隊の受け入れをしますので、御案内申し上げます。なお、事前に見学者数(概数)を把握するため、別紙のアンケートにお答えください。よろしくお願いいたします。

記

- 1 見学日 8月5日(金)～8月8日(月)
※8月4日は開会式のみ見学可。(受付:午後6時)
- 2 時間 午前9時から午後4時までに入場し、午後5時には退場する。
ただし、開会式及び閉会式の実施日は、午後8時まで。
7日の大集会午後7時まで。
※場内での宿泊は認めない。(宿泊施設は別)
- 3 受付 大会本部に「見学者名簿」を提出、1人あたり500円を納入し
見学章(サテライトワッペン等)を受け取る。
・本案内は団体への対応ですが、少数、個人入場は当日受付も可能。ただし見学章は完売することがあります。
- 4 見学章 場内では見学章を着用すること。
- 5 アンケート 見学を希望する団は、別紙「見学隊アンケート」に所定の事項を入力し、7月23日(土)までに、E-mailで提出すること。
アンケートの【 】に団名を記入し、E-mailの件名を「【○○第○団】
見学隊アンケート」とする。
- 6 提出先 ボーイスカウト埼玉県連盟事務局
boyscout-saitama@coral.broba.cc

18NSJ埼玉サテライト・4SC 見学隊名簿

地区 第 団 団委員長：

見学日 _____

	氏名	フリガナ	区分	性別	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					

行が足りない場合は、追加してください。
 見学日、区分、性別はプルダウンメニューで選択してください。
 区分で「その他」と回答した場合は、備考にご記入ください。

18NSJ埼玉サテライト・4SC 見学隊アンケート

以下のとおり、18NSJ埼玉サテライト・4SCの見学を予定しています。

_____ 団 団委員長 _____

地区名	団・隊名	スカウト	指導者	その他	見学日	交通手段

参加者数は予定数（スカウト・指導者・その他の見学者）をご記入ください。

（当日、変更があっても結構です。）

見学日・交通手段は、プルダウンメニューで選択してください。

令和4年7月1日

関係各学校長 様

ボーイスカウト埼玉県連盟
連盟長 大野元裕
(公印省略)

「第18回日本スカウトジャンボリー 関東ブロック埼玉サテライト会場」への
貴校児童・生徒の参加について（依頼）

向暑の候、貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素よりボーイスカウト活動にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の大会については4年に一度開催されるボーイスカウトのキャンプ大会でございます。青少年の自発活動、協調性を助長させる教育的効果のねらいがあり、下記のとおり開催いたします。

つきましては、貴管下の児童・生徒の大会参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 大会の名称
「第18回日本スカウトジャンボリー・第4回埼玉キャンプ」
(関東ブロック埼玉サテライト会場)
- 2 主催者
ボーイスカウト日本連盟・ボーイスカウト埼玉県連盟
- 3 期 日
令和4年8月4日（木）～8月9日（火）
- 4 会 場
秩父ミュージックパーク
住所：秩父郡小鹿野町長留 2518（秩父ミュージックパーク管理事務所）
※別紙参照

問い合わせ先
ボーイスカウト埼玉県連盟事務局
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5
電 話 048（822）2463
FAX 048（822）2155

SDGs タスクチーム ミーティング 報告

第 10 回 2022/6/23 20:00~21:00 web

参加者：江村、紫藤、杉尾、杉尾、高橋、石井、松田

◇承認依頼事項

・「Saitama Scout SDGs 提言」(SSDGs)

昨年 10 月よりタスクチーム内を発足させ、埼玉県連盟としてどのように SDGs を推進していくかを検討してまいりました。

以下タスクチームは以下内容の SGD s を推進していくことを提言致します。

埼玉県連盟のスカウトは
スカウト活動、及び日常生活の中で
持続可能な開発目標の達成に貢献していることを認識し、
率先してアクションをおこしつづけ、
よりよい社会を創る活動をしていきます。
Saitama Scouts for SDGs (SSDGs)
～私たちの行動は、2030年では終わらせません。～

埼玉県連盟のスカウトは、自分たちのスカウト活動が既に SDGs の達成目標に貢献していることを認識するところから始めます。

しかし自分たちが行動している内容が、どの目標に貢献しているのかを示すことができなければ、それは貢献しているといえるのでしょうか？

スカウトが、「この行動、活動で、この目標に貢献しました！」といえるように、指導者は、スカウトに気づかせるように、模範を示し、行動します。

私たちスカウトはより良い世界を創るためのその活動には終わりはありません。

私たちはスカウト活動の中で、SGDs の達成目標により貢献をしていきます。

○今後のタスクチームの活動について

- ・年度ごとに内容の見直し、修正
- ・勉強会等の開催のお手伝い等

・「部門別 SDGs 達成目標との関連性」の配布について

資料にある各部門の項目と、SDGs 目標をイコールにした資料ではなく、関連がある。と示している資料です。

Step 1	各部門の項目と、達成目標を見て、すでに貢献している活動を見つける。
Step 2	各部門の項目と、達成目標を見て、掲載されていない達成目標へ貢献している活動を見つける。
Step 3	すべての達成目標に対し、貢献ができる活動を見つけ、実行をしていきます。

この資料では、具体的に行動例を示し、この達成目標に貢献しましょうという事例は出しておりません。

それはなぜか？誰かの真似ではなく、また誰かに言われたからでなく、自らが道を開き、率先して行動を起こし続け、貢献をする活動を続けてもらいたいという願いが根底にあるからです。

どの国も企業も、団体も、私たちはこの活動で貢献していますと示しています。

「より良い世界を創るため」行動をすることで、スカウトは様々な視点から考え、行動しています。この貢献できたことの積み重ねが、「スカウトの自信」となり、更なる行動への糧になります。多くのスカウトの活躍があれば、より達成目標に近づけるはずです。指導者は活動の中でスカウトへ多くの気づきをもたらし、スカウトの活躍の場を増やして頂けるようご協力をお願いします。

こちらの資料の使い方については、コミ集会等で説明会を実施予定しております。

●討議報告事項

○提言案の説明について勉強会

- ・スカウト運動はSDGsにすでに貢献していること（認識する）
- ・指導者が自ら実行し、スカウトへ気づかせること（行動する）
- ・2030年が終わりでないこと（継続する）

○「部門別 SDGs 達成目標との関連性」の使用方法について勉強会

提言と部門別資料の使用方法について、

隊指導者向けにSSDGsへの取組方法にむけた勉強会が必要であれば開催。

実施方法についてはRT、もしくは定形外訓練等で依頼があれば対面、web開催を検討。

○アイコンロゴ修正（てんとうむしアイコン）

旧



新



- ・頭部のアイコン加工が禁止事項に接触するため、修正を致しました。

- ・てんとうむしアイコンについて

てんとうむし=天道虫

太陽に向かって飛んでいく由来があります。

また幸福を運んでくる虫ともいわれています。

「スカウト達がすすむ道を照らし、

目標達成へのヒントを運んできてくれるように。」という願いを込めています。



Saitama Scout for SDGs

SDGs 達成目標との関連について

埼玉県連盟 SDGs タスクチーム



この資料の使い方



各細目＝目標にしたものではありません。
各細目と目標アイコンの組み合わせから、
どこに関連性があるか考えるための資料です。



スカウト運動は、SDGs の達成目標に
すでに貢献をしていることを踏まえています。



各隊の活動プログラム内容と目標内容で
すこしでも関わりが「ありそう」な部分を
成人指導者は探してみましよう。



みつけたら、スカウトに伝えてください。
気づかせてください。行動してください。



「目標内容と関係がない」と思い込まずに
身近な SDGs に気づくことから始めましよう。



木の葉章細目とSDGsの一例



課目	細目	SDGs
生活	<p>集会内だけでなく、保護者と協力し、家庭の中でもボーイスカウトの教育的効果を発揮させる。</p> <p>この年代が形成すべき心の基盤（感謝、思いやり、礼儀・信仰心など）を育て、自立への第一歩とする。</p> <p>家族の一員として、自分の役割や勤めについて考えるきっかけとなる。</p>	
	<p>1. かみさまや、ほとけさまに、おまいりをする。</p> <p>2. あいさつをする。</p> <p>3. たい、くみ、うちで、しごとをすすんでする。</p> <p>4. おさないものや、よわいものには、しんせつにする。</p> <p>5. ほしいものがあっても、すこしのあいだ、がまんができる。</p> <p>6. はいと、いいえが、はっきりいえる。</p> <p>7. いえのきまりをまもる。</p> <p>8. みのまわりを、いつもきちんと、かたづけておく。</p>	
健康	<p>自己管理や運動・清潔に関する細目</p> <p>健康的な生活リズムを身に着け、健やかな体を作る基礎となる。</p> <p>身体的成長や、安全・衛生についての知識を知り、習慣化する。</p>	
	<p>1. はやくねて、はやくおきる。</p> <p>2. たべものの、すききらいを、なくすようにする。</p> <p>3. うんどうをする。（てつぼう、まわとび、かけっこ、すいえいなど）</p> <p>4. ゲームのルールをまもって、ゲームをする。</p> <p>5. むかしからのあそびを、おそわってする。</p> <p>6. きんじょのたいいくぎょうじなどにさんかする。</p> <p>7. て、あし、からだなどのせいけつに気をつける。</p>	
自然	<p>植物や気象・天体に関する細目</p> <p>五感を研ぎ澄まし観察力を高めることで、自然の神秘に気が付くことができる。</p> <p>同時に信仰心の芽生えのきっかけとする。</p> <p>屋外での活動によって精神的・身体的によりよく成長する。</p>	
	<p>1. 花や、やさいなどを、そだてる。</p> <p>2. しぜんのいきものや、天気などを、気をつけて見る。</p> <p>3. しぜんのざいりょうで、あそびどうぐをつくってあそぶ。</p> <p>4. きせつのうつりかわりやとくちょうを、気をつけて見る。</p> <p>5. ハイキングや、たんけんに出かける。</p> <p>6. 月や、星などの、ようすを、気をつけて見る。</p> <p>7. かんたんな、りょうりをする。</p>	
社会	<p>社会と自分とのかかわり・ルールに関する細目</p> <p>身近なところから「社会」に触れる。</p> <p>自分は社会の・世界の一員であることを意識させる。</p> <p>社会生活のルールを身に着ける。</p>	
	<p>1. ちかくの、こうじょうやはくぶつかんなどを、けんがくする。</p> <p>2. きんじょの、おまつりなどに、さんかする。</p> <p>3. みんなのために、はたらく人たちのことが、わかる。</p> <p>4. みんなのためになることをする。</p> <p>5. ボーイスカウトなかまのあつまりに、さんかする。</p> <p>6. こうつうの、きまりを、まもる。</p> <p>7. よそのくにはなしをきく。</p>	
表現	<p>音楽や創作、文字表現に関する細目</p> <p>自尊心を高めるために必要な「自己表現力」を伸ばすことで、将来的にリーダーシップを発揮できる資質を高める。</p> <p>五感を研ぎ澄まし、感性を磨き、創造性を育む。</p>	
	<p>1. うたを、うたう。</p> <p>2. すきながつきを、えんそうする。</p> <p>3. かんたんな、げきををする。</p> <p>4. えをかいたり、えをみたりする。</p> <p>5. かんたんな、ダンスや、おどりををする。</p> <p>6. みんなのまえで、おはなしをする。</p> <p>7. ざいりょうや、どうぐをくふうして、こうさくをする。</p> <p>8. 本をよんだり、かんそうをはなしたりする。</p> <p>9. てがみや、につきをかく。</p>	

カブブックの項目とSDGsの一例

うさぎ		SDGs	
笑顔	食事の時に、感謝を言葉で表す 近所の人々や友達に元気よくあいさつをする	2 飢餓をゼロに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 
運動	自分に合った運動を選び、目標を決め、しっかり頑張ったことを家族やリーダーに認めてもらう	3 すべての人に健康と福祉を 	
安全	家のまわりにある交通標識と簡単な交通規則を知り、正しく守る	8 働きがいも経済成長も 	
清潔	いつも清潔に心がけ、身だしなみを整える（洗面、歯磨き、整髪、入浴、手洗い、うがい、爪切り、ハンカチ、鼻	3 すべての人に健康と福祉を 	6 安全な水とトイレを世界中に 
計測	自分の足の指先からかかとまでの長さ、手の親指から小指までの長さ、両手を広げた長さを調べる	5 ジェンダー平等を実現しよう 	
なわ結び	ロープを使って、8の字結び、はな結びができる	15 陸の豊かさも守ろう 	
工作	小刀を正しく使って、鉛筆を削る	12 つくる責任 つかう責任 	
表現	組で決めた物語をスタンプにして、それに参加する	1 貧困をなくそう 	
観察	ハイキングに参加して、自然の中にある5種類の色を見つけることができる	12 つくる責任 つかう責任 	13 気候変動に具体的な対策を 
野外活動	自然を利用したゲームや活動をする	6 安全な水とトイレを世界中に 	13 気候変動に具体的な対策を 
		16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナシップで目標を達成しよう 
役に立つ	自分ができる家の中の仕事を、家族と相談して決め、実行する	7 再生可能エネルギーを拡大しよう 	
日本の国旗	国旗を大切に取り扱い、正しくたたむことができる	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	
世界の国々	10か国以上の国名を知る	4 質の高い教育をみんなに 	17 パートナシップで目標を達成しよう 

カブブックの項目とSDGsの一例

しか		SDGs		
感謝	今までにお世話になった人々について、家族やリーダーと話し合う	8 働きがいも経済成長も		
運動	ハイキングに参加し、頑張ったことを家族やリーダーに認めてもらう	2 飢餓をゼロに		
事故の予防	自分のまわりで、危険だと思うところを家族やリーダーと話し合う	8 働きがいも経済成長も		
健康	バランスのとれた食事の大切さを知り好き嫌いをしないで食べる	6 安全な水とトイレを世界中に		
計測	自分の体を使って、いろいろなものの長さをはかる	5 ジェンダー平等を実現しよう		
なわ結び	ロープを使って、本結び、引きとけ結び、一重つぎができる	15 陸の豊かさも守ろう		
工作	小刀、のこぎり、金づちなどの道具を正しく使って物を作る	12 つくる責任つかう責任		
表現	組で決めた物語をスタンプにして、その衣装や道具を考え、隊集会で発表する	1 貧困をなくそう		
観察	野外で、リーダーの指定した自然のもの（植物や昆虫など）を10個見つけることができる	13 気候変動に具体的な対策を		
野外活動	野外料理を体験する	2 飢餓をゼロに	6 安全な水とトイレを世界中に	
暮らしのマナー	電車、バスなどを利用するときのマナーをしり実行する	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	14 海の豊かさを守ろう	
役に立つ	美化運動や募金活動に仲間と一緒に参加する	4 質の高い教育をみんなに	14 海の豊かさを守ろう	
日本の国旗	国旗の歴史を知る	9 産業と技術革新の基盤をつくろう		
世界の国々	まわりの人から世界の国々についての話を聞き、まとめて発表する	4 質の高い教育をみんなに	10 人や国の不平等をなくそう	17 パートナリシップで目標を達成しよう

カブブックの項目とSDGsの一例

くま		SDGs		
心がけ	お寺や神社、教会などにお参りする 制服を正しく身につけ、言葉づかいや動作がスマートにでき			
成長	3年生からの身体測定の記録をグラフにする			
事故への対処	消防署や警察署への連絡方法を知る 緊急時の避難について、家族やリーダーと話し合う			
救急	救急箱の中にあるものの種類と用途について知る 鼻血、切り傷、やけどをした時の初期の手当てができる	 		
計測	自分の歩幅を知り、50mを歩測する			
なわ結び	ロープを使って、もやい結び、ふた結びができる			
工作	生活に役立つものを考え、道具を使って作る			
表現	組で決めた物語をスタンプにして、その動きやせりふを考え、隊集会で発表する			
観察	ハイキングに参加して、自然の中の興味あるものを観察し記録をつける			
野外活動	ハイキングに持っていくもののリストを作成し、組のみんなに紹介する	 		
暮らしのマナー	ゴミの分別方法を知り、家庭や集会で実行できる	  		
役に立つ	ビーバースカウトや年少スカウトのお世話をする	 		
日本の国旗	集会などで、国旗を掲揚柱に掲げることができる			
世界の国々	自分の知っている国の中から、1つの国を選んで、その国について発表する	  		

チャレンジ章とSDGsの一例

チャレンジ章		SDGs			チャレンジ章		SDGs		
1 社会生活	国際				3 技術	修理博士			
	市民					乗り物博士			
	友情					技術博士			
	動物愛護					救急博士			
	案内					特技博士			
	自然保護				4 スポーツ	水泳選手			
	手伝い					運動選手			
	災害救助員					チームスポーツ選手			
						スキー選手			
						アイススケート選手			
2 自然と 野外活動	天文学者				5 文化趣味	収集家			
	自然観察官					画家			
	ハイカー					音楽家			
	キャンパー					料理家			
	地質学者					フィッシャーマン			
	気象学者								
	探検家								
3 技術	写真博士				旅行家				
	コンピュータ博士				園芸家				
	自転車博士				演劇家				
	工作博士				読書家				
	通信博士				マジシャン				

ハンドブックとSDGsの一例

	スカウトハンドブックベーシック	ページ	SDGs
第1章	<p>冒険への旅立ち</p> <p>キャンプファイア物語① 冒険への旅立ち</p> <p>1. Welcome to Scouting スカウトになるには ボーイスカウトのユニフォーム</p> <p>2. 初級スカウトへの道 初級課目 班長会議の承認</p> <p>3. 進級の進め方 進歩制度 活動分野 選択科目 進級計画</p> <p>野外生活のおきて アウトドア・コード</p> <p>セーフ・フロム・ハームの取り組み</p>	<p>1 0</p> <p>1 2</p> <p>3 4</p> <p>3 8</p> <p>4 4</p> <p>4 6</p> <p>4 8</p>	   
第2章	<p>冒険の仲間</p> <p>キャンプファイア物語② 冒険の仲間</p> <p>1. きみの仲間・班 班の役務 班で行う活動 班集会 班活動バッジ（クオリティパトロール）</p> <p>2. きみの隊 隊集会 セレモニー 年間の隊活動</p>	<p>5 0</p> <p>5 2</p> <p>6 0</p>	 
第3章	<p>冒険をはじめるために</p> <p>キャンプファイア物語③ 冒険をはじめるために</p> <p>1. 安全（教育と対策） 安全の三原則 野外活動での危険</p> <p>2. 健康と発達 身体を強くする 体調管理</p> <p>3. 救急法 救急法の注意 救命処置 応急手当 咬傷 熱中症 包帯法 止血法 搬送法</p>	<p>6 8</p> <p>7 0</p> <p>8 0</p> <p>8 8</p>	  
第4章	<p>ハイキング</p> <p>キャンプファイア物語④ すばらしき冒険旅行</p> <p>1. ハイキングに出かけよう ハイキングの服装・装備 ハイキングの歩き方 いろいろなハイキング</p> <p>2. 地図とコンパス（進路を発見する） 方位 独図 自然のコンパス</p>	<p>1 1 8</p> <p>1 2 0</p> <p>1 4 0</p>	 

<p>第4章</p>	<p>3. 野帳（フィールドノート） ハイキングの記録 追跡サイン 天候予測</p> <p>4. 班はハイキングを楽しもう ハイキングの計画 楽しいハイキング 班ハイキングの実施</p>	<p>166 180 186</p>	 
<p>第5章</p>	<p>キャンピング キャンプファイア物語⑤ 懐かしのあの夕日</p> <p>1. キャンプに出かけよう キャンプの装備 テント キャンプの衛生と管理</p> <p>2. 設営 キャンプ地の選定 班サイトと工作物 ロープ結び 刃物</p> <p>3. 野外料理 かまど 火起こし 水 栄養 携行食・行動食 食料の保存 野外での調理 いろいろな調理方法 炊具を使わない調理 汚水とゴミ</p> <p>4. キャンプファイア いろいろな営火 役割分担 スタンプ（寸劇）キャンプファイアソング</p> <p>5. 班キャンプを楽しもう 班キャンプへ行こう キャンプの計画</p>	<p>190 194 214 242 274 278</p>	       
<p>第6章</p>	<p>スカウト技能 キャンプファイア物語⑥ 森の住人</p> <p>1. 自然観察 自然観察 野生動物 スケッチ 観察力を高める</p> <p>2. 計測 身体を使った計測 簡易計測</p> <p>3. 通信 手旗 モールス信号 救難信号</p> <p>4. パイオニアリング 滑車とアンカー 信号塔・見張り台 パイオニアブリッジ</p> <p>5. 星座観察 四季の星座</p>	<p>288 290 312 322 330 338</p>	     
<p>第7章</p>	<p>奉仕と信仰 キャンプファイア物語⑦ 奇跡の話</p> <p>1. 奉仕 奉仕の精神 公民 B・Pラストメッセージ</p> <p>2. 信仰 信仰心 信仰奨励章 スカウトズOWN・サービス 宗教章</p>	<p>344 346 350</p>	 

<p>第 8 章</p>	<p>班長の手引き キャンプファイア物語⑧ 班長へのみち</p> <p>1. 班長はすごい 班長のつとめ</p> <p>2. 会議の進め方 班会議 班長会議（グリーンバー会議）</p> <p>3. 班集会の進め方 班集会の開催</p> <p>4. 上級班長 上級班長とは</p> <p>5. ジュニアリーダーのやりがい ジュニアリーダーとは</p> <p>6. エクスプローラーへ エクスプローラーとは</p>	<p>3 5 8 3 6 0 3 6 6 3 7 0 3 7 4 3 7 6 3 8 0</p>	
<p>第 9 章</p>	<p>世界のスカウティング キャンプファイア物語⑨ Friend（フレンド）</p> <p>1. 世界のスカウティング 世界の仲間 JOTA・JOTI 世界の中の日本</p> <p>2. ジャンボリー Jamboree ジャンボリー 開催一覧</p> <p>3. 持続可能な世界とスカウティング SDGs（Sustainable Development Goals） Gleating a better world（よりよき世界をつくろう）</p> <p>4. スカウティングヒストリー スカウト運動の歴史</p>	<p>3 8 4 3 8 6 3 9 2 3 9 4 3 9 6</p>	
<p>第 10 章</p>	<p>進級課目 キャンプファイア物語⑩ 恩返し</p> <p>1. 進級章・技能章の申請方法 進級課目一覧 技能章課目一覧</p>	<p>4 0 8 4 1 0</p>	

ベンチャースカウト部門の進級課目とSDGs

進級項目	単章	富士	SDGs
1. 基本	(1) 菊スカウトとして最低6か月間、「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。	(1) 隼スカウトとして最低6か月間、「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。 (2) 現在の自分の考えと将来の進路についてまとめ、その内容について隊長と話し合う。	  
2. スカウト技能	(1) 自分を含めた2人以上のベンチャースカウトで、安全と衛生および環境に配慮した2泊3日以上移動キャンプ（歩行距離20kmまたは、自転車100km以上）を計画し、隊長の承認を得て実施、報告する。 (2) 次のスカウト技能のいずれかをボーイスカウト隊で指導する。 ①計測 ②通信 ③ロープ結び (3) 技能章から「救急章」「バイオニアリング章」を取得する。	(1) 技能章から「野営管理章」「公民章」を取得し、技能章を合計15個以上取得する。 (2) 自ら設定する課題により、2泊3日の単独キャンプ（固定または移動）を計画し、隊長の承認を得て実施後、評価をまとめ隊長へ提出する。	
3. スカウト精神	(1) 『スカウティング・フォア・ボーイズ』のキャンプファイア物語21, 22および26を読み、内容について隊長と話し合う。	(1) 『スカウティング・フォア・ボーイズ』を読み、感想文を提出する。	       
4. 奉仕	(1) 他部門の活動へ6か月以上にわたり奉仕し、その実績を報告する。 (2) 社会的弱者（高齢者、障がい者等）への支援活動を積極的に行い、隊長に活動記録を提出する。	(1) 地域社会や学校などでの奉仕活動を企画し、隊長の承認を得て実施、報告する。 (2) 地区、県連盟、日本連盟の行事等に奉仕し、その実績を報告する。 (3) 奉仕の意義について理解し、自身が今後の人生においてどのように社会に対して奉仕貢献できるかを文章にまとめ隊長と話し合う。	    
5. 信仰	(1) 自分の所属または興味を持った教宗派の歴史と教えを知る。 (2) 自分の所属または興味を持った教宗派の宗教行事について知る。	(1) 宗教章を取得するか、取得に対して努力したことを隊長に認めてもらう。	 
6. 成長と貢献	(1) チームプロジェクトのチーフか主要な役割としてプロジェクトを計画、実施し、隊長に報告書を提出する。または、3泊4日以上移動キャンプの実施計画を作成し、実際に運営を行い、隊長に報告する。	(1) 隼スカウトとして自己の成長と社会に役立つための課題を設定し、個人プロジェクト（研究、製作、実験など）を自ら企画して隊長の承認を得たうえで、少なくとも1か月以上にわたって実施、完結させ、隊長に企画書、計画書、および報告書を提出する。	

コミッショナー報告

■ 6月コミッショナー集会実施報告(トレーニングチーム合同開催)

6月17日(金) 19:30-21:15 Web会議 計41名 兼務は重複カウント

出席：県(6) みなみ(5) さいたま南(4) さいたま北(3) むさし(4) 北武(5) 東埼玉(6) ひがし(4) 西部初雁(2) 奥武蔵(2)

TT:四阿,山本,中村,吉野,斎藤,牧野,松平

1. 連絡事項

- ① 全国コミッショナー会議報告
- ② 定型・定型外訓練計画：理事会資料 p.28-30 参照
- ③ 6月理事会報告(コミッショナー)
- ④ 実修所・コミ訓練日程：【6/19期限】コミッショナートレーニング参加予定事前調査
- ⑤ 全国スカウトフォーラム テーマ「新しい100年に向けてスカウトは何をすべきか」に向けて
・県連10月、地区9月までに開催

2. 今月のテーマ

- ① 「ローバースカウト活動の活性化」：池田副コミッショナー
- ② 「研修所、実修所の個別支援」：脇田副コミッショナー

3. その他報告

- ① 「ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動について」：別紙
- ② 「コミッショナー任務別研修 地区コミッショナー課程 埼玉第1期 開設要項」：別紙
- ③ 25WSJ 県連盟選考面接の最終結果 ()は条件付き
指導者：9(1)、IST：13、スカウト：84(65 / **初級 24**, 2級 41) **総計 106名**
初級取得～2級(最低3か月)～1級(連続5泊以上の野営、1級旅行、最低3か月)
- ④ 18NSJ 代表者キャンプ 指導者3名、スカウト1名 (6/29現在)
- ⑤ 「傷病報告」1件 6/5 宗教章講習会にて指導者1名救急搬送
- ⑥ 「コロナ感染報告」1件 ベンチャースカウト1名

【重要依頼事項】

18NSJにおいて、スカウト同士の連絡手段としてLINE等が既に運用されているようです。一部の保護者より、その内容のやり取りについて心配(懸念)の声が出ています。参加隊指導者におかれては、その利用目的からLINE等の登録メンバー内に指導者が含まれて運用されるようご配慮ください。運用にあたっては保護者の理解を得ることと合わせてスカウトへ安全で適切な利用法をご指導ください。

次回 7月15日(金) 19:30 オンライン ブロック開催→全体会へ変更
「18NSJ開催に向けての取り組みと支援・安全管理」

2022年7月2日

地区委員長
地区コミッショナー
団委員長 各位

ボーイスカウト埼玉県連盟
県コミッショナー
中 牟 田 和 彦

「ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動」について

平成12年3月、日本連盟発信文書、「ビーバースカウト部門《宿泊を伴う活動》に関する配慮事項について」は、当時の基本的な基準として示されました。現在でも当該部門の活動を行う上での留意事項とされ参考文書としての扱いとなっています。

埼玉県連盟は日本連盟の文書発信に伴い、同年同月に、「ビーバー隊の宿泊を伴う活動に於ける留意点」を県内に発信しました。以降、日本連盟、埼玉県連盟ともに、「ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動」についての方針は発信されていません。

現在は当該部門の子どもたちを取り巻く環境の大きな変化により、日本連盟が示しているセーフ・フロム・ハームガイドラインの遵守を全ての指導者にお願いをしているということから、2019年通達の「指導者バディールール」を加えて、埼玉県連盟としての方針を改めて策定することとしました。

現在、コロナ禍は完全に終息している状況にはありませんが、来る夏に向け県内の活動は活発化されると予想されます。当該部門の活動に関する配慮事項を以下に示しますので十分ご理解の上、ご対応いただけますようお願いいたします。

ビーバースカウト部門「宿泊を伴う活動」に関する配慮事項について

〈基本方針〉

ビーバー隊の隊集会は、月に2～3回実施され、それぞれ1回完結型の2時間程度の「遊び」を中心とする活動です。ビーバースカウトの場合は、「野外」というよりも、もう少し身近な「戸外」での活動になります。「戸外」という考え方からキャンプなど（舎営であっても）宿泊を伴う活動は実施しません。宿泊を伴う活動はカブスカウト隊まで楽しみに待ち、部門の垣根を超えないことが大切です。そして、スカウト活動の目的はキャンプではないことをご認識ください。しかしながら、団・地区や県連の行事など、やむを得ず実施しなければならない場合は、安全に対する考え方やビーバースカウト年代の特性を鑑み、次の配慮事項を示します。

〈配慮事項〉

1. 団委員会の支援と承認を得る

ビーバースカウト隊がやむを得ず宿泊を伴う活動へ参加する場合は、団会議で協議し、団委員会の承認を得る。実施に際しては団の支援を確実に得ること。

2. 宿泊施設と宿泊日数

宿泊は舎営とし、ビーバースカウト年代の宿泊に適した安全な施設を利用し、宿泊地は原則近隣(県内)とする。宿泊日数は1泊2日を原則とする。

3. 指導者の確保と安全管理者を置く

- ① 指導者数は安全を配慮し、隊長以外にスカウト2名に対して指導者(補助者も含まれる)1名以上を確保すること(指導者の両手にスカウト1人ずつで安全確保)。尚、ジュニアリーダーは指導者には含まれない。
- ② 副長の中から安全管理者を置くこと。
- ③ 就寝時はスカウトと指導者が同室で就寝すること。女子スカウトがいる場合は女性指導者を含むこと(夜中であっても喘息などを含む体調急変、トイレ引率等に対応するため)。
- ④ いかなる場合も指導者とスカウトが1対1にならないようにすること。
- ⑤ 集合時から解散時まで、全ての時間で2人以上の指導者がいること。
- ⑥ 就寝時の点検については、必ず2人以上で行うこと。

4. 利用交通機関

移動に利用する交通機関は、電車・バス等の公共交通機関・貸切バス等を利用し、安易に自家用車の乗り合い等の手段を取らないこと。

5. 保護者の理解と支援の確保

- ① ビーバースカウト隊の宿泊を伴う活動が実施される場合には必ず事前に保護者に活動内容について説明し、理解・承諾を得ること。
- ② 3-①に対応するために、保護者へ宿泊の参加協力を要請し、期間中の活動に対する安全のための支援を得ること。尚、参加協力の保護者については隊長から安全面の支援についてその内容を明確に伝え理解承諾を得ること。
- ③ 宿泊期間中のオンライン通信(SNS)、ソーシャルメディアなどについては、隊長・指導者・保護者等、関係者間の協議・承諾無しに使用してはならない。

6. プログラムの企画・立案段階から実施に至る配慮事項

- ① 隊指導者全員が共通理解の元に、明確な役割分担をして準備を行うこと。
- ② 事前の現地下見・交通機関のチェックを実施すること。
- ③ 隊長、指導者は宿泊期間中、スカウトの健康・体力・気力等に充分留意し、無理のない範囲での活動とする(感染症対策を含む)。
- ④ 宿泊を伴う「活動実施計画書(指導者、補助者、保護者、スカウト数を記載すること)」は団委員長確認後に活動実施2週間前までを目途に地区コミッショナーに提出すること。
- ⑤ 地区コミッショナーは、計画内容を精査確認した上で、ブロック担当県副コミッショナーに提出すること。

上記を踏まえて、それでも宿泊活動実施が必要かを再度ご確認ください。

以上

コミッショナー任務別研修 地区コミッショナー課程

埼玉第1期 開設要項

- 1 目的：コミッショナー任務別研修は、コミッショナー共通訓練課程又はコミッショナー研修所を修了した者を対象として取組み、参加者がその任務に応じてコミッショナーの任務の遂行に必要な知識と技能を高めるとともに、教育面での指導力の向上を促進することを目的とする。
- 2 開設担当：ボーイスカウト埼玉県連盟
- 3 期間：2022年11月12日(土)～11月13日(日) 1泊2日 舎営
- 4 主任講師：中牟田 和彦（埼玉県連盟 県コミッショナー・日本連盟リーダートレーナー）
- 5 場所：埼玉県立大滝げんきプラザ 秩父市大滝 5944-2 ☎0494(55)0014
- 6 参加費：12,000円
- 7 参加資格：コミッショナー共通訓練課程(ベーシックトレーニング)又はコミッショナー研修所を修了した者
- 8 定員：30名
参加申込が定員を超えた場合は、申込締切日前に、申込を締め切る場合がありますので、ご了承ください。
- 9 申込方法：次のものを埼玉県連盟事務局に持参または送付して下さい。
 - ① コミッショナー任務別研修参加申込書（裏面健康調査票）
 - ② コミッショナー任務別研修（地区コミッショナー課程）「課題研修」※ 上記書類は日本連盟ホームページよりダウンロードしてください。
※ 締め切り：10月22日(土) 埼玉県連盟事務局必着
- 10 参加決定：参加決定者には、後日「参加案内」が本人宛に送付されます。尚、参加者の都合で参加を取りやめる場合、参加費を返金できない場合がありますので、ご了承ください。
- 11 その他：ご不明な点は、埼玉県連盟事務局までお問い合わせ下さい。
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎別館内
電話：048-822-2463 Fax：048-822-2155

以上